

SERVICE CATALOGUE

グリーンエナジー & カンパニー
サービスカタログ

電力を“選び、創り、使う”、 そして“稼ぐ”も可能に

グリーンエネルギー&カンパニーのサービスのご案内

CONTENTS

目次	4
Vision	6
Who We Are	8
Society-Driven	10

エネルギーを創り出すことで資産を生かす

プライベート発電所	13
FIT型太陽光発電/太陽光発電投資	16
Non-FIT型太陽光発電	18
自家消費型太陽光発電	20
〈施工事例〉	23

得た電力を蓄え、電力供給の安定性を高める

系統用蓄電所	25
GX-Pack	27
〈施工事例 1 霧島蓄電所〉	30
〈施工事例 2 印西蓄電所〉	31

家計にゆとりを産み続ける

ネットゼロ・エネルギー・ハウス	33
Home「自分が住む」家	36
・平屋	40
・2階建て	41
・はたらく平屋	42
〈施工事例〉	43
Apartment「稼いでくれる」家	44
Trailer House「移動できる」家	48
・店舗用	52
・住居用	53
〈施工事例〉	55

地産地消で未来の食の安定を

スマート農業	57
ソーラーシェアリング〔施設型〕	60
・キクラゲの菌床栽培／小松菜の水耕栽培	61
ソーラーシェアリング〔露地型〕	62
・苔栽培(スナゴケシート)	63
アグリファクトリー	64

最適な保守で発電力を維持する

GXメンテナンス	67
設備の保守管理 O&M	70
設備の修繕	72
保険付帯管理プラン	74
抑草シート	76

グリーンエネルギー &カンパニーについて	79
ネットワーク	80
ヒストリー	81
法人概要	82
クレド	84

Vision

「エネルギー×暮らし」で自然資本の新しい時代へ

個人参加型、持続可能エネルギー社会の実現

個人参加型、持続可能エネルギー社会の実現に向けて：

グリーンエナジー & カンパニーは、太陽光という『自然資本』をより身近に使用する「プライベート発電所」、「ネットゼロ・エネルギー・ハウス」を中心に、「スマート農業」、「系統用蓄電所」ほか、さまざまなグリーンプロジェクトを展開しています。これらは経済成長と環境保護が共存共栄するための「ネイチャーポジティブ経済移行戦略」につながっています。



エネルギーを創り出すことで資産を生かす プライベート発電所

従来の電力会社からの供給に依存せず、
個人/法人が自ら所有する
再生可能エネルギー発電所。

家計にゆとりを生み続ける ネットゼロ・エネルギー・ハウス

年間で消費するエネルギー量を
実質ゼロ以下にする家。(ZEH)

※画像はイメージです。

Who We Are

グリーンエナジー＆カンパニーは、
個人が主役となる
グリーン社会の実現を目指しています。

2009年の創業以来、私たちは一貫して「エネルギーを自ら選び、自らつくる」ための選択肢を届けてきました。地域の土地を活かしたプライベート発電所、作った電力を貯める系統用蓄電所、GXメンテナンス、さらにスマート農業を展開しています。いずれも既成概念にとらわれない独自規格による新しい選択肢の提案です。

私たちが描くのは、経済的に賢明な自然エネルギーによって快適に暮らせる社会。個人や地域企業の参加を起点に、自然と調和した環境が常識となり、次の世代へと広がっていく、いきいきとした持続可能なコミュニティです。私たちはこの社会像を「マイクロGX」の名のもとに提唱しています。

この未来を築くために、私たちは「サステナブルな社会の実現を、新しい常識で」というパーパスを掲げ、「個人参加型、持続可能エネルギー社会の実現」をビジョンに活動しています。これらを支えるのが、私たち社員全員の信条「グリーンエナジー＆カンパニーCREDO」。一人ひとりが心に刻む「17の約束」が、日々の行動の礎です。

シンボルマークは
「太陽と地球の最適な関係」を表現しています。



光も水も風も、すべての自然エネルギーの源は太陽です。
地球は、凍らず、沸騰しない、とてもデリケートな太陽との距離にあり、
そこで私たちは快適に暮らしています。
この「太陽と地球との最適な関係」をロゴマークで表現しました。

“Company”は、ラテン語の“一緒にパンを食べる仲間”が語源です。
持続可能なコミュニティを、社員も、取引先も、お客さまも、
すべてのステークホルダーが一丸となって創りあげていく。
その強い思いを「グリーンエナジーとその仲間たち」として、
コーポレートネーム「グリーンエナジー＆カンパニー」に象徴しました。

Society-Driven

事業を通じた社会的価値創造

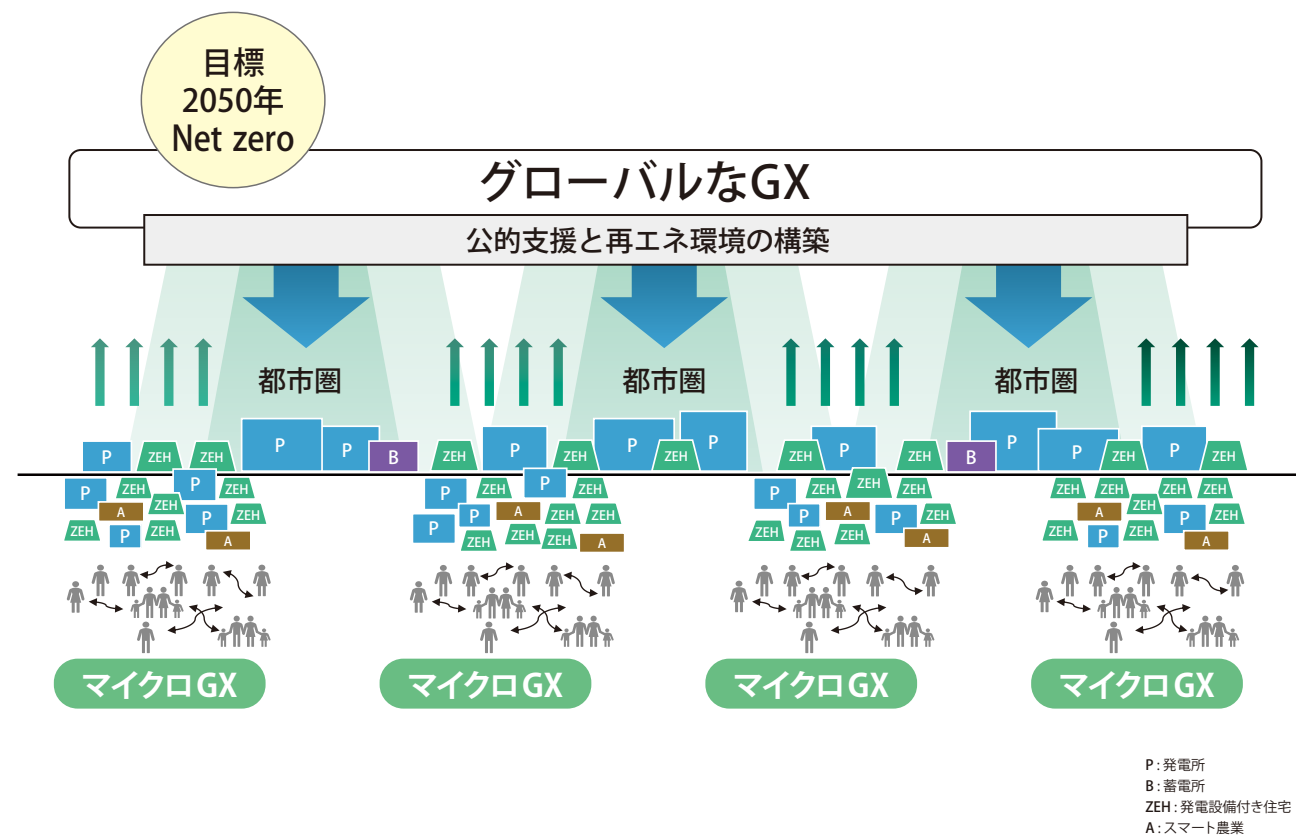
マイクロGX

日本では、大資本や都市部への経済の集中により、地方や個人の所得が伸び悩み、格差が広がっています。

さらに、エネルギーの海外依存という構造的な課題にも直面しています。私たちは、こうした状況を変えたいと考えています。

その鍵が「マイクロGX」です。地域の個人や企業が再エネに参画し、自ら価値を生み出すことで、持続可能な社会を築くことが目標です。

「再エネは、持続可能であるだけでなく、暮らしを支え、利益を生むものである」私たちはそう信じています。



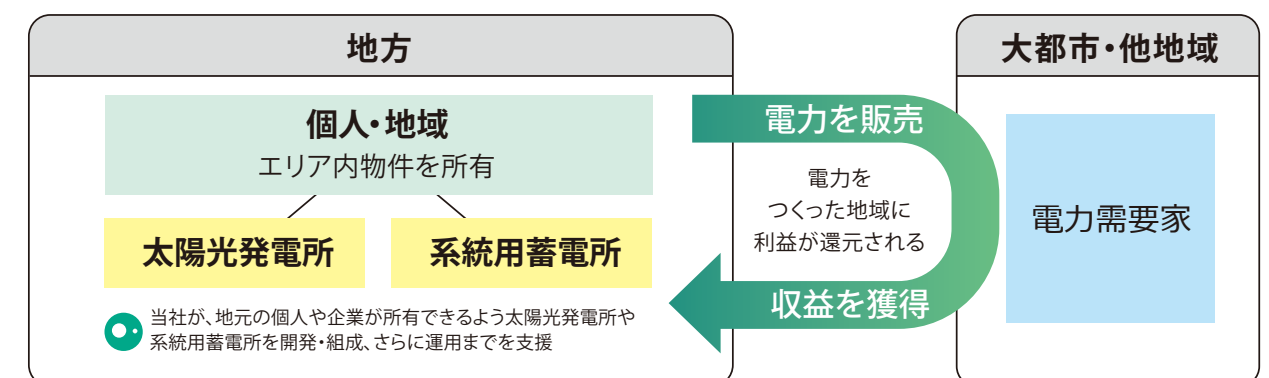
個人や家庭、地域コミュニティが主体となって進める、ボトムアップで強力なグリーン・トランスフォーメーション

多くの再エネ発電所は、地域外のオーナーが所有し、地域に利益が還元されていないのが現状です。私たちは、発電所のある地域に利益が届く仕組みをつくるため、地元での太陽光発電所・蓄電所の開発に加え、個人や企業による所有、さらに収益運用までを支援するスキームを整備しています。地域内で再エネ資産を持続的に保有できる体制の構築を進め、将来は、こうした資産を地域自治体に無償で移譲することで、地域財政の安定、再エネの普及、防災機能の強化につなげていきます。地域に根ざしたエネルギー循環モデルの実現を目指しています。

マイクロGXを推進する独自の強み

1. 土地の再生力 誰も見放した土地を再生、新たな価値を創造する企画と実践
2. 規格建築力 新たな視点での標準化・規格化による、低コストながら高品質な建築物を安定供給する仕組みの構築
3. DX活用力 デジタル技術の活用による、サプライチェーン全プロセスの効率最大化

個人・地域/地方が経済インパクトを得るスキーム



Private Power Plant

プライベート発電所

当社は日本経済新聞社主催の「NIKKEI GX会議」に参画しています。



「NIKKEI GX会議」※とは、日本経済新聞社が主催する、グリーン・トランスフォーメーション(GX)に先進的に取り組む企業や有識者、政府関係者が集まり、温室効果ガス排出削減を成長機会につなげるための議論を行うプロジェクトです。当社は2024年度より参画しています。 ※前身は「NIKKEI脱炭素プロジェクト」、2025年度より名称変更

写真提供:日本経済新聞社



2024年11月に開催された国連気候変動枠組み条約第29回締約国会議(アゼルバイジャン)における日本経済新聞社主催NIKKEI脱炭素プロジェクトスペシャルセミナーで、弊社代表の鈴江がマイクロGXを正式に提唱しました。



NIKKEI GX会議



YouTube



再エネ発電所のオーナーに

自動化が広範囲にわたって進む中、
電力供給の安定化は今後の大きな課題です。
企業でも個人でも、集光装置を設置して
発電所としての運用を行うことが解決の一助です。
この導入によりオーナーの皆さまには
資産価値の大幅な向上につなげていただけます。



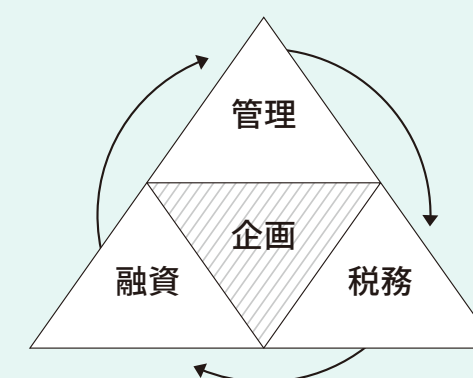
資産の形成を支援する3つのタイプの インフラ設備をご用意しています。

法人や個人が太陽光発電設備を設置することは、政府の複数の政策や支援プログラムに合致します。これらは一般的に、再生可能エネルギーの普及拡大、環境保護、エネルギーの自給自足率向上を目的としています。

●日本では、補助金や税制優遇、固定価格買取制度（FIT）などのインセンティブを通じて、初期投資の負担を減らし、環境に優しいエネルギー源への移行を後押ししています。また、国内で生成されるエネルギーを増やすことで、海外からのエネルギー輸入に依存するリスクを軽減し、エネルギーセキュリティの向上を目指しています。このような政策の下、2050年のカーボンニュートラルを目指す日本のエネルギー戦略が形成されています。太陽光発電はその重要な要素です。

太陽光発電所は「売って終わり」ではありません。 長期にわたり、事業をサポートします。

太陽光発電事業は、20年にわたる長期事業です。単なる販売で終わるものではありません。導入後も安心して運用いただけるよう、万全の管理体制を整えることが不可欠です。当社では「企画・融資・税務・管理」の4つの要素をバランスよく組み合わせ、事業の安定運営を力強くサポートします。



FIT型太陽光発電/太陽光発電投資

再生可能エネルギーの普及が進む中、太陽光発電は、安定した資産形成手段として注目されています。

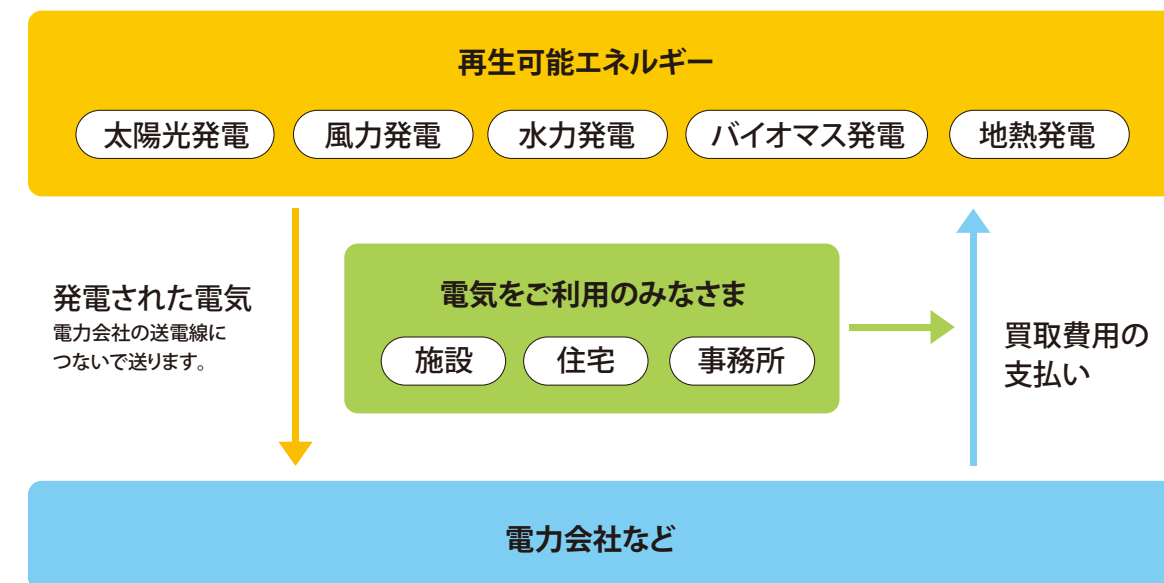
特に、国の固定価格買取制度（FIT制度）を活用した太陽光発電では、投資開始時に見込んだ収益シミュレーションと実際の収支に大きな差が生じにくく、ローリスク・ミドルリターンを目指す投資として魅力があります。

■ 国の固定価格買取制度（FIT制度）を活用

FIT制度とは、再生可能エネルギーで発電された電力を、電力会社があらかじめ定めた価格で買い取る制度です。

従来は、自家消費を除いた余剰電力のみが売電の対象でしたが、全量買取制度では、発電した電力すべてを売電できます。

この制度を利用するには、太陽光などの再生可能エネルギー設備を新たに設置し、国が定める要件を満たす必要があります。条件を満たせば、発電した電力はすべて買い取りの対象となります。



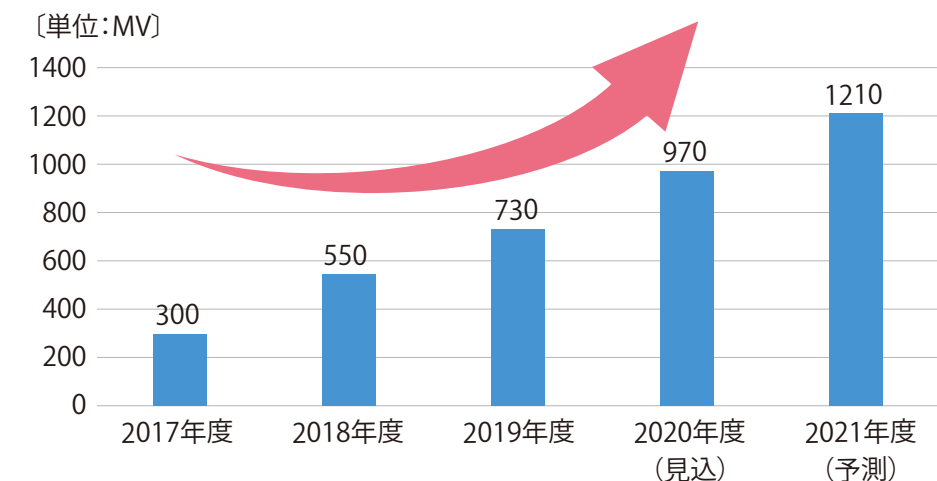
■ 実績に基づく判断が可能なセカンダリー市場

近年では、すでに稼働している太陽光発電所を対象とした「セカンダリー市場」にも注目が集まっています。

実際の発電実績に基づいて収支予測ができるため、シミュレーションとの誤差が少なく、投資判断がしやすい点が特徴です。

出力抑制のリスクが低い物件もあり、より安定した投資対象として市場が拡大しています。

太陽光発電所セカンダリー市場の市場規模推移・予測



太陽光発電所セカンダリー市場推移と予測（2020年）

注1.当該年度に取引されたあるいは取引される予定の稼働済み太陽光発電所の発電出力ベース

注2.2017年度は見込み値、2018年度以降は予測値

（出所：矢野経済研究所）

■ GECは導入から運用までをワンストップで支援

グリーンエナジー＆カンパニー（GEC）は、FIT制度を活用した太陽光発電の導入から運用までを一貫して支援する体制を整えています。

新規導入はもちろん、セカンダリー市場での物件選定や契約サポートにも対応可能です。

豊富な実績とノウハウをもとに、お客さまのご希望やご予算に応じて、最適なプランをご提案いたします。

Non-FIT型太陽光発電

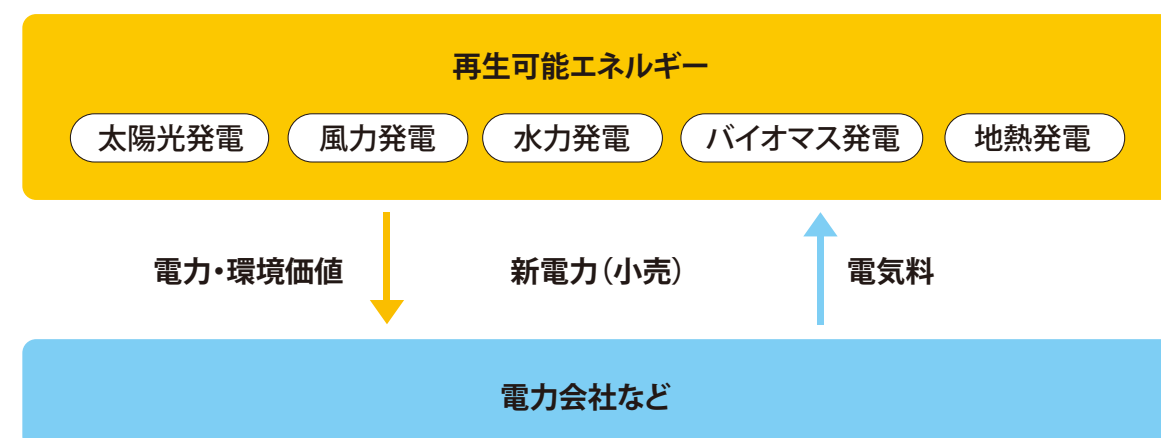
固定価格買取制度（FIT制度）に依存せず、市場価格での売電や直接供給を行う太陽光発電のモデルです。

柔軟な運用が可能で、企業や施設への電力直接供給（PPAモデル）など、多様な活用方法が期待されています。

■ 非FIT (Non-FIT) 太陽光発電所とは

非FIT太陽光発電所とは、国の固定価格買取制度を利用せず、発電した電力を自家消費したり、電力市場での取引によって売電収入を得たりする発電所です。

自家消費による電気代削減や、卸電力市場への売電、さらには環境価値（非化石証書やJ-クレジットなど）の活用によって、多角的な収益化が可能です。



■ 設計から建設まで一貫してサポート

グリーンエネルギー＆カンパニーでは、土地の選定から設計・調達・建設まで、非FIT型太陽光発電所の構築を一貫して支援しています。

豊富な実績とノウハウをもとに、お客さまのニーズやご予算に合わせた最適なプランをご提案いたします。

1. 提案

豊富な施工実績により培った経験と技術を元に、お客様に最適な提案をいたします。

- 土地の仕入れ（現地調査）
- 収支シミュレーション
- 申請設備認定
- ローン手続き

2. 発電システム

数あるメーカーの中から、コスト・品質を考慮し、最も発電量が多く、性能が高い製品を選んでいきます。

- パネル
- パワーコンディショナー
- 架台

3. 施工

設置場所の状況に合わせ、最適な企画、設計、施工を行います。

- 土地の整備（伐根、造成）
- 架台工事
- パネル施工

4. 発電所管理

長期保証に加え、遠隔監視システムの導入など、オーナー様に代わり日々管理、メンテナンスを行います。

- 保証
- 遠隔監視システム
- 発電所管理

運転開始までのフロー

提案・ご契約 → 各種手続き → 着工・完工 → 系統連系 → 運転開始

自家消費型太陽光発電

自社施設などで発電した電力を、その場で使用することを目的とした太陽光発電のモデルです。

電力会社からの購入量を減らすことで電気料金を削減できるほか、環境負荷の低減にもつながります。

余剰電力を蓄電池にためることで、停電時の電力確保や安定供給にも寄与します。

■ 電気は「買う」から「つくる」時代へ

太陽光発電設備を設置すれば、日中の消費電力を自社でまかなうことが可能となり、電力会社からの購入量を抑えることができます。

近年は設置コストも大幅に下がっており、設置条件にもよりますが、10年以上発電が継続できれば、商用電力を購入するよりも経済的メリットが大きくなるケースも増えています。

徳島本社屋上のソーラーパネル



■ 導入による主なメリット

電気料金の削減

太陽光発電によって自社の消費電力をまかなうことで、長期的に電気代を削減できます。

電力単価の上昇傾向に対するリスクヘッジにもなります。

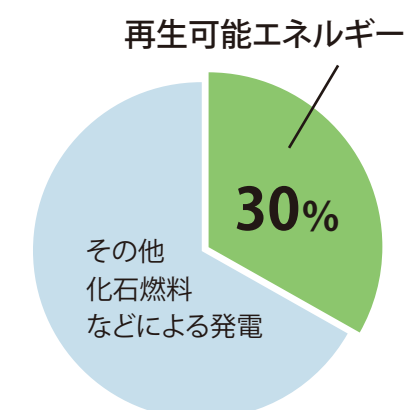
環境価値の向上

太陽光はCO₂を排出しない再生可能エネルギーであり、環境配慮型経営の実現に貢献します。

企業の社会的価値や評価の向上にもつながります。

災害時の備え

停電時の非常用電源としても活用でき、蓄電池を組み合わせることで夜間の電力供給も可能になります。





■ 各種税制優遇にも対応

自家消費型太陽光発電の導入にあたっては、以下のような税制優遇措置を活用することが可能です。

中小企業経営強化税制

100%即時償却または10%税額控除
(資本金3,000万円超1億円以下の法人は7%税額控除)

中小企業投資促進税制

30%特別償却または7%税額控除
(資本金3000万円超の場合は、30%の特別償却のみ適用)

カーボンニュートラル投資促進税制

50%特別償却または税額控除(大企業も対象)

※上記はあくまで一例です。使用できる税制や優遇は条件によって異なります。詳しくはご相談ください。

施工事例

株式会社日産サティオ徳島 社屋/徳島県徳島市



ショールーム屋上に設置した太陽光パネル



EV 車用の充電スタンド

日産サティオ徳島では、再生可能エネルギーの地産地消を目指し、屋上全面に太陽光パネルを設置。補助金制度を活用して2022年に整備を進め、2024年から稼働を開始しました。これは同社独自の先進的な取り組みとして実施されたもので、太陽光発電を通じた持続可能なエネルギー活用のモデルとなっています。また同社は、広い視点でのサステナビリティ推進や地域社会との共生を目的とした取り組みにも力を入れており、徳島市や徳島大学との包括連携協定も話題となりました。

Green Energy Battery

系統用蓄電所

プライベート発電所に関するお問い合わせ

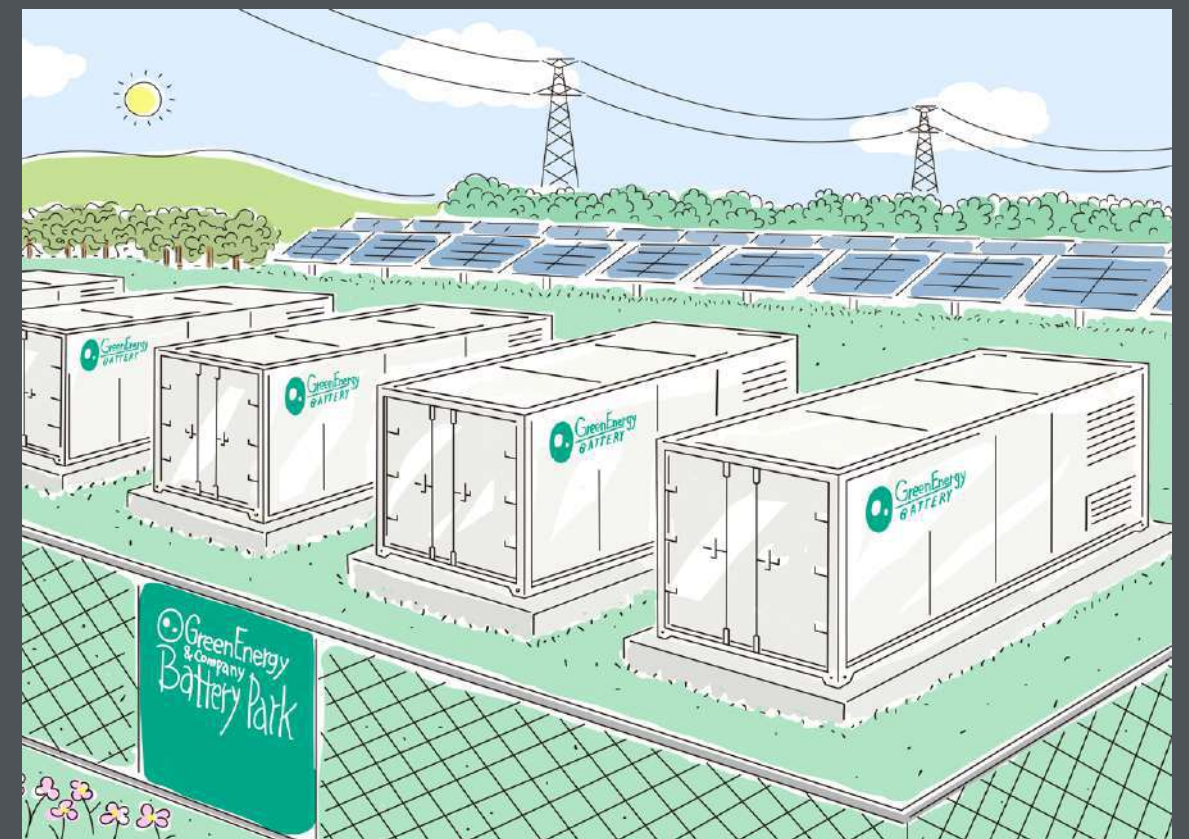
■ 株式会社グリーンエナジー・プラス

・新橋オフィス

〒105-0021 東京都港区東新橋1-1-19 ヤクルト本社ビル8F

TEL: 050-1871-0657

<https://plus.green-energy.co.jp/>



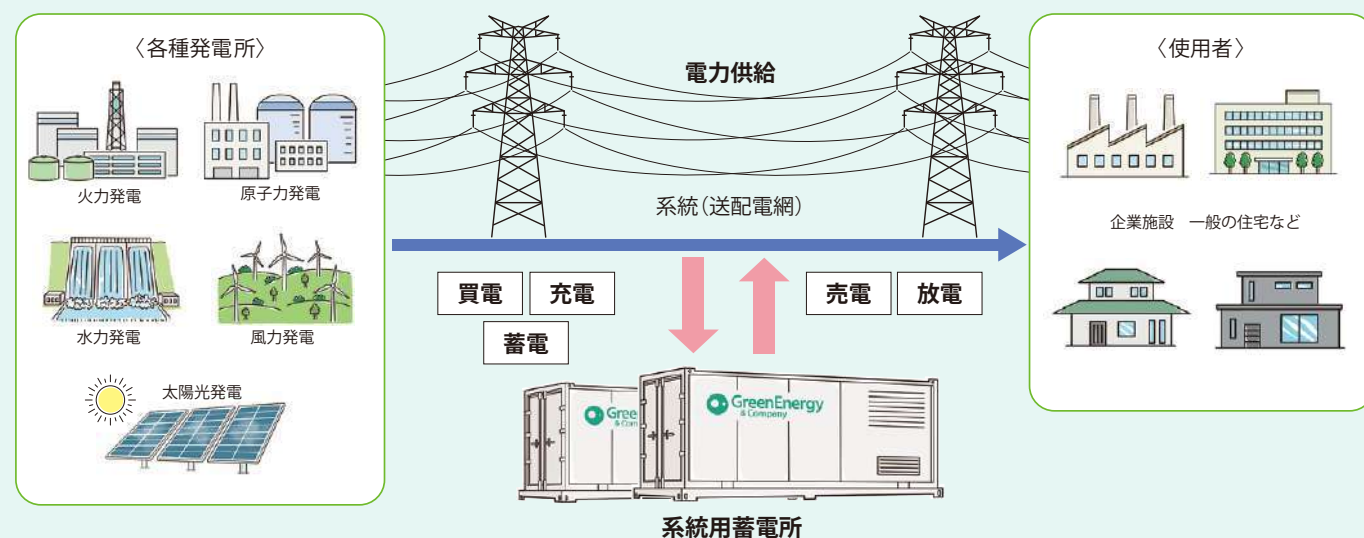
電気系統に接続する蓄電池事業への 参画を支援します。

国策で推進、蓄電池市場が拡大しています。

太陽光発電設備の導入が日本各地で進んでいます。しかし、再生可能エネルギーは自然条件に左右されるため、発電量は時間帯、日、季節によって変動します。

太陽光パネルで発電された電気も、そのままでは蓄えられず、需要の多い夜間に活用されないまま無駄になってしまうことが少なくありません。

この課題を解決し、再生可能エネルギーを最大限に活用するために重要な役割を果たすのが系統用蓄電池です。蓄電池を活用することで、日中に発電された電気を効率よく蓄え、必要なときに供給できるようになります。再生可能エネルギーを完結するために、蓄電池事業は不可欠なものとなっています。



系統用蓄電池

GX-Pack

電力市場の変動を活かした効率的なエネルギー活用を実現し、安定した収益の創出に貢献します。

コンパクトな設計により、事業参入のハードルが大幅に低減
当社では従来の系統用蓄電池導入コストを大幅に抑えたモデルを実現しました。

年利
10%
運用保証 ※1



2×4 GX-Pack
2億9,800万円 (税別)
3億2,780万円 (税込) ※2



2×8 GX-Pack
3億4,800万円 (税別)
3億8,280万円 (税込) ※2

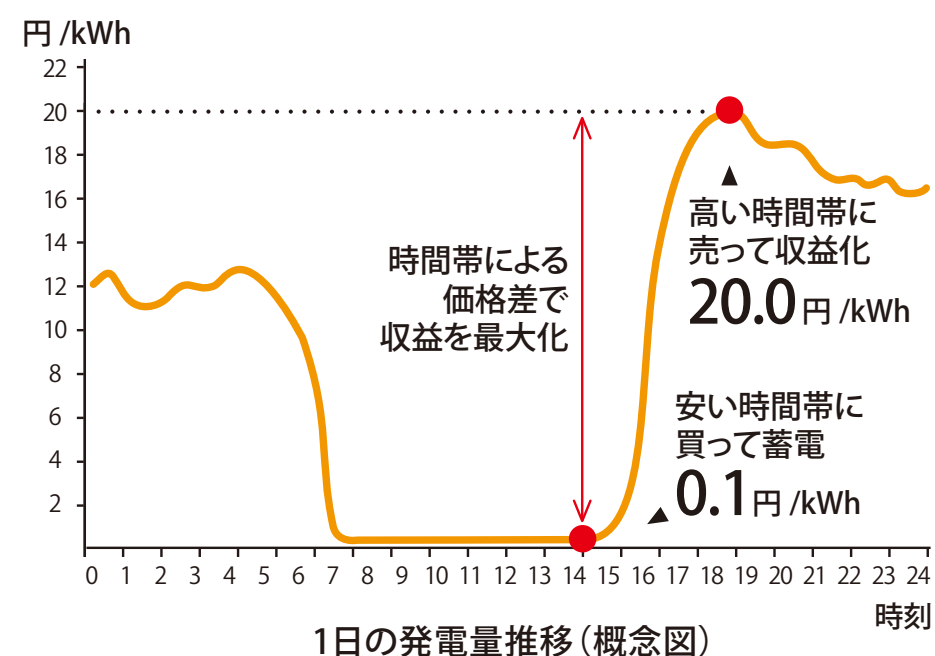
※1. GX-Packは、事業目的で購入される法人のお客様(法人のお客様が出資したSPCを含みます)にのみご提供します。また、年利10%の運用保証には一定の条件があり、保証外での損失が発生する可能性があります。詳しくはお問い合わせください。

※2. 上記価格には、土地に関する費用(造成費用およびフェンス)ならびに諸経費(電力負担金やその他諸経費)は含まれておりません。諸経費は別途申し受けます。市場環境や電力取引価格の変動により、事業性が変動する可能性があります。将来にわたり、その内容を保証するものではありません。

市場の変化に柔軟に対応した運用が可能。

◆たとえば、電力価格が0.1円/ kWhの時間帯に充電し、20円/ kWhの時間帯に放電すれば、1kWhあたり19.9円の価格差が収益につながります。季節や天候に応じて、1日に複数回の効率的な充放電が可能です。

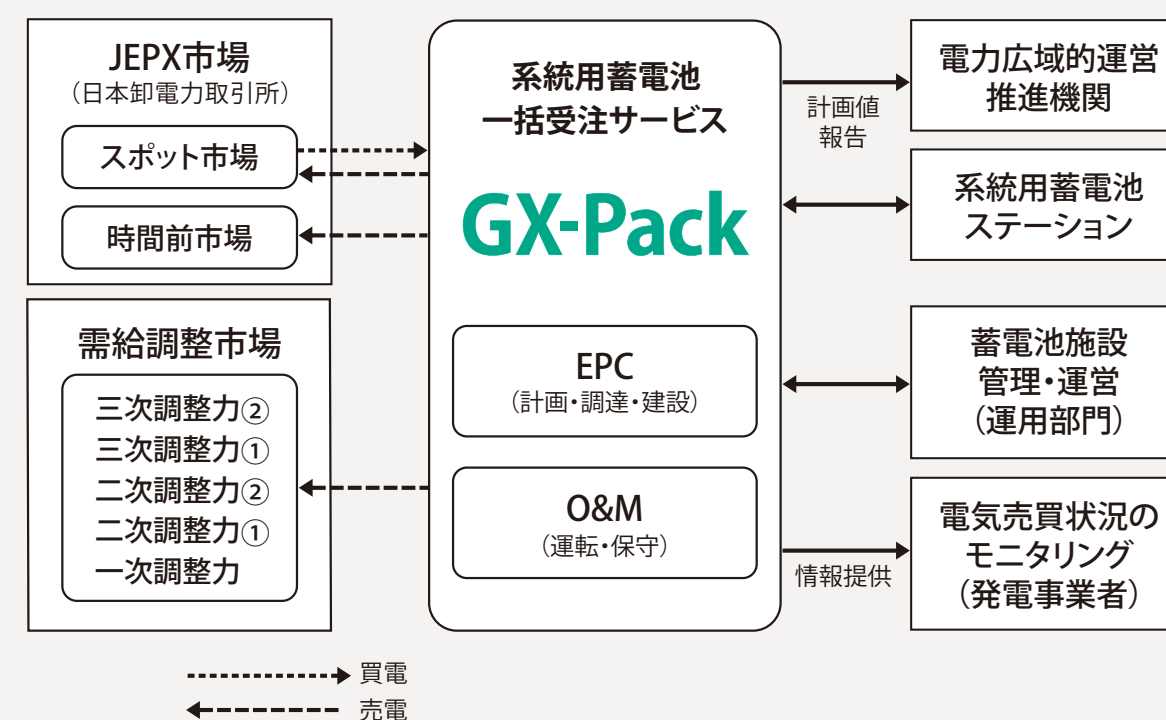
◆実際の電力取引では、市場価格の変動や手数料、送電コストなどの影響を受けます。そのため、市場価格の変動を的確に捉え、適切なタイミングで充放電を制御することが、事業成功の鍵となります。系統用蓄電池の運用には市場の動向や電力需給を考慮した高度な調整が必要です。GX-Packは、最適な技術によって制御され、市場の動きに対する柔軟な運用が可能なシステムです。



〈系統用蓄電池一括受注システム〉で、用地開発から導入、市場の変化に柔軟に対応した運用までワンストップでサポート。

通常、蓄電池の導入や運用には複雑な専門知識が必要とされます。このことも事業参入の難度を高めている原因です。それを解決したのが〈系統用蓄電池一括受注システム〉です。

このシステムでは、弊社、グリーンエネルギー&カンパニーグループ内でEPC（設計・調達・建設）とO&M（運転・保守）を担います。この体制により、蓄電池の導入から運用まで一気通貫での進行が可能になりました。



施工事例 1

鹿児島県「霧島蓄電所」

合同会社霧島蓄電所は、系統用蓄電池事業の第1号案件として開発を行う鹿児島県霧島市の霧島蓄電所の運営会社です。当社および、日本エネルギー総合システム株式会社（本社：香川県高松市、代表取締役：黒淵誠二）、合同会社DMM.com（本社：東京都港区、会長兼CEO：亀山敬司）の3社の出資により設立しました。



施工事例 2

千葉県「印西蓄電所」

印西蓄電所は、千葉県印西市にて蓄電容量4MWhの大型蓄電池システムを導入しました。株式会社グリーンエナジー＆カンパニーの100%子会社である株式会社グリーンエナジー・プラスが受注、2025年1月に着工し、2025年6月に稼働を開始しました。



Net Zero Energy House

ネットゼロ・エネルギー・ハウス

系統用蓄電所に関するお問い合わせ

■ 株式会社グリーンエナジー・ネックス

・東京本社

〒105-0021 東京都港区東新橋1-1-19 ヤクルト本社ビル8F

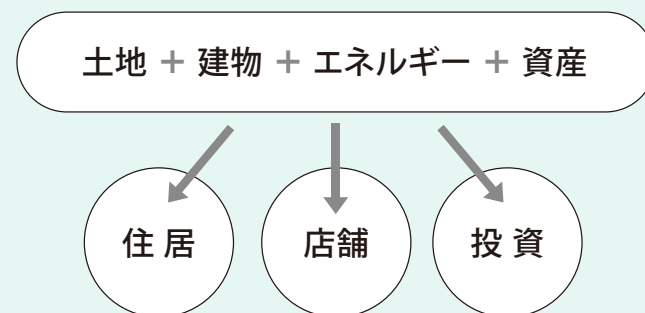
TEL: 050-1871-0773

<https://nexx.green-energy.co.jp/>



グリーンな暮らしに 資産形成の観点をプラス

次世代にしっかり受け継がれる、付加価値の高い住宅をお届けします。
「2030年において新築戸建住宅の6割に太陽光発電設備を設置する」という政府目標があります。そこで普及が推進されているのが、消費エネルギー量を最小限に抑えるネットゼロ・エネルギー・ハウスです。
私たちは、IoT、AIの急速な発達で変容する生活様式を想定、さらにローコストでスタイリッシュさを備えた住宅を開発しています。



「土地＋建物＋エネルギー＋資産」すべてを備えた住宅です。

当社では、資金計画のアドバイスから、土地の選択、建設、太陽光発電システムの設置まで、ワンストップでご提供しています。戸建住宅のほか、店舗や事業用施設、投資物件としてのご活用まで、多様なニーズに柔軟に対応いたします。



●ネットゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）は、政策基本法に基づきます。2050年カーボンニュートラル達成に向けた「第6次エネルギー基本計画」（2021年10月閣議決定）で「2030年度以降新築される住宅について、ZEH基準の水準の省エネルギー性能の確保を目指す」、および、「2030年において新築戸建住宅の6割に太陽光発電設備が設置されることを目指す」とする政策目標が設定されています。年間を通じて外部からのエネルギー供給がほぼゼロになることを目指したものです。1年間で消費するエネルギー量と同等のエネルギーを、主に再生可能エネルギー源の利用で自宅で生成する方式を備えます。エネルギー使用量と生成量が同じになることで、年間のネットエネルギー消費量をゼロにすることが特徴です。

Home 「自分が住む」家



長く暮らすほど節約に。 快適性と経済性をそなえた新世代型住宅

「住宅はこうでなければならない」という常識を根本から見直すことで、快適さと購入しやすさを実現しました。一家族で住まれるための「スタンダード平屋/2階建」、太陽光パネルをぎっしりと乗せ、複数家族でも十分に電力を使用できる「はたらく平屋」があります。

すべてのプランが太陽光発電付き（ZEH仕様）。 高品質な住まいを、手の届きやすい価格で

一般に、衣服をオーダーメイドで仕立てると、既製品よりも価格が高くなるものです。住宅も同様で、自由設計は高コストになりがちです。そこで当社では、住宅の設計と建築工程を規格化することで、無駄を省き、材料や作業工程を効率化。高品質を保ちながらも、価格を抑えた住宅プランを実現しました。

■ 機能美と空間美を両立したミニマルハウス

私たちがご提案するのは、機能性とデザイン性の両立を追求したシンプルで美しい住まいです。

凹凸の多い複雑な外観ではなく、構造的に安定し、メンテナンス性にも優れた「暮らしやすさ」を第一に考えて設計。無駄をそぎ落とした空間の中に、心地よさと上質さがしっかりと息づいています。

■ ライフスタイルに合わせて選べる多彩なプラン

価格帯別に複数のラインナップをご用意しています。明確な価格設定と分かりやすいプラン構成で、住まいづくりの安心感をサポート。

それぞれのご家庭にとっての「Only One」の暮らしを、豊富なプランからお選びいただけます。

これからの住まいの常識

今もこれからも、電気は私たちの暮らしに欠かせないエネルギーです。しかし、電力不足や災害リスクなどの課題も抱えています。これからの住まいは、電気を「つくる、つかう、ためる」という3つの視点から考えることが大切です。電気代を削減し、災害に備え、環境に配慮した持続可能な暮らしを実現する「エネルギーを自給自足する家」は、これからの住まいの常識なのです。

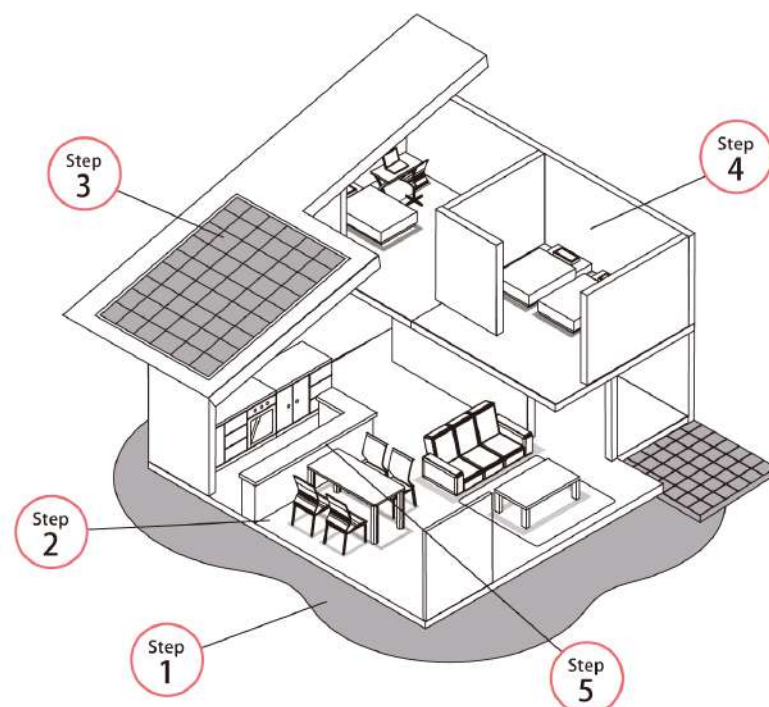
選択肢が豊富だから、お好みの家にカスタマイズできます

大きさ、間取り、屋根、外観・内観、そして設備まで、お客様のお好みや使い方に合わせて選択することが可能です。多くの実績をもつ当社の設計チームが、お客様の個々のご要望にお応えできるように、多様なラインナップをご用意しています。

間取り
65プラン
(基本)

外壁
23カラー

室内配色
18パターン
(基本)



Step0 ライフスタイルを選ぶ

Step3 太陽光の容量を選ぶ

Step1 住みたい場所(土地)を選ぶ

Step4 内観のデザインを選ぶ

Step2 大きさ・間取りを選ぶ

Step5 設備を選ぶ

※地域によって選べるプラン数とテイスト数は異なる場合があります。

一年中、心地よさを保ちながらエネルギーを節約

ネットゼロ・エネルギー・ハウス (ZEH) は、高断熱・高気密の構造と高効率な設備機器を組み合わせることで、消費エネルギーを最小限に抑えつつ、快適な住環境を実現する次世代型住宅です。

室温を効率的に保ち、冷暖房にかかるエネルギーを抑えることで、光熱費の削減と健康的な暮らしの両立が可能になります。

■ 構造 | 目に見えない部分から安心を支える

適切な地盤改良やベタ基礎、接合部の強度を高める金物工法、横揺れに強い剛床工法などを採用し、住宅全体の耐久性と耐震性を高めています。長く安心して暮らせる住宅品質を、見えないところから丁寧に支えています。



■ 耐震性 | 最高等級「耐震等級3」相当を標準設計

ZEH仕様の住宅は、最高ランクである「耐震等級3」相当の構造設計を標準としています。バランスの取れた壁配置、軽量屋根の採用、建物形状の工夫などにより、地震による揺れを最小限に抑える設計がなされています。



■ 断熱性 | 少ないエネルギーで快適な室温をキープ

高断熱・高気密構造によって外気の影響を受けにくく、冷暖房の効率が大幅に向上します。

少ないエネルギーで快適な室内温度を保つことができるため、以下のような健康リスクの軽減にもつながります：

- 冬場のヒートショック (急な温度差による血圧変動や脳卒中のリスク)
- 夏場の熱中症 (高温環境による体温調節機能の乱れ)

室温の急変が少ない空間は、高齢者や子どもにとっても身体にやさしく、安全な暮らしを支えます。



■ 環境性能 | CO₂排出量の削減にも貢献

ZEHはエネルギー使用量の大幅な削減により、家庭から排出されるCO₂の低減にもつながります。

また、ZEHの導入は国や自治体の補助金制度の対象となることも多く、環境配慮と経済性の両立を図れる選択肢として注目されています。

Home「自分が住む」家

平屋

ワンフロアのユニバーサルデザイン。
単身からファミリーまで対応可能な贅沢な暮らし。



3LDK 21坪
太陽光発電6.6kW
蓄電池標準搭載

本体価格 **1,298万円** (税別)
1,428万円～(税込)



4LDK 27坪
太陽光発電6.6kW
蓄電池標準搭載

本体価格 **1,448万円** (税別)
1,593万円～(税込)

2階建て

3LDK～4LDKまで。家族の人数に併せて
大きさを選べるファミリー向け商品。



3LDK 25坪
太陽光発電5.28kW
蓄電池標準搭載

本体価格 **1,298万円** (税別)
1,428万円～(税込)



4LDK 30坪
太陽光発電6.16kW
蓄電池標準搭載

本体価格 **1,398万円** (税別)
1,538万円～(税込)

はたらく平屋

ワンフロアのユニバーサルデザイン。
単身からファミリーまで対応可能な贅沢な暮らし。



3LDK 27坪 本体価格 **1,548万円** (税別)
太陽光発電17.6kW
(蓄電池はオプションで搭載可能) 1,703万円～(税込)



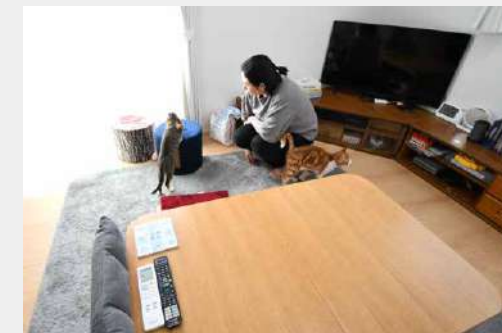
3LDK 38坪 本体価格 **1,748万円** (税別)
太陽光発電23.76kW
(蓄電池はオプションで搭載可能) 1,923万円～(税込)

施工事例

親子と猫がくつろぐ、あたたかい住まい

高知県高知市H様邸(ご本人+ご両親+愛猫)

長年県外で暮らしていたH様は、転勤を機に地元・高知へUターン。ご両親と暮らすことをきっかけに、理想のマイホームを探し始めました。出会ったのは、希望していた立地と間取りを兼ね備えた太陽光発電付きの新築一戸建て。「ここに住みたい」と直感し、最初に見学したこの一棟を即決されたそうです。広々とした間取りや2階にもトイレがある快適な設備、そして浴室暖房乾燥機などの機能性に加え、以前の賃貸と比べて光熱費も大幅にダウン。ご両親も暖かく過ごせる住環境に大満足されています。さらに新居では、保護猫たちとの暮らしもスタート。2階には猫専用のスペースを設け、人もペットも気持ちよく暮らせる空間が実現しました。「この家で、家族と猫と、ずっと夢だった暮らしが叶いました」と語るH様。Uターンをきっかけに始まった、新しい暮らしのかたちです。



無理のないマイホームの持ち方を知りました！

香川県高松市N様邸(ご夫婦)

若年層でも無理なく購入できる価格と、効率のよい間取りが決め手でした。規格住宅の魅力を知り、理想の新築一戸建てに出会えました。冬の光熱費収入も想像以上で大満足です。



賃貸から卒業！ 念願のマイホームに

徳島県徳島市K様邸(ご夫婦)

マイホームは無理だと思っていたので、ペットと一緒に住める賃貸を探していました。賃貸と販売を扱っているいえとち本舗さんにたまたま聞いたら、私たちにもマイホームが持てることに気づかされました。賃貸での時のように音に気を使うこともなく、快適な毎日です。

暮らしを豊かにする 家の持ち方に納得！

徳島県板野郡U様邸(ご夫婦+お子様)

土地を相談しながら新築住宅が必要で、いえとち本舗さんの高性能な規格住宅と、太陽光発電付き住宅に惹かれました。自社のソーラープラン等を案内しているのも貴重な会社だと思います。自社の強みをしっかり伝える担当者さんにも好感があり、実際に賃貸時代より月々の金額が安くて満足です。

本当に欲しい家が みつかりました。

高知県高知市O様邸

3世帯(シングルマザー+ご祖母+お父様)

マイホームは無理だと思っていたので、ペットと一緒に住める賃貸を探していました。賃貸と販売を扱っているいえとち本舗さんにたまたま聞いたら、私たちにもマイホームが持てることに気づかされました。賃貸での時のように音に気を使うこともなく、快適な毎日です。



Apartment 「稼いでくれる」家



スタンダードモデル 2棟1セットのスタンダードタイプ(1棟25坪)

外観と快適性に優れた、魅力ある戸建て賃貸住宅

デザイン性と住み心地の両面で入居者の満足度を追求した、戸建てタイプの賃貸住宅です。

集合住宅に比べてプライバシーや居住性が高く、単身者からファミリー層まで幅広いニーズに応える住まいとして注目されています。

■ 需要に対して供給が圧倒的に少ない

マンション型賃貸が供給過多となり、空室率の高さが課題となる一方で、戸建て賃貸はその希少性から高い需要を維持しています。

住み替え需要が根強い地方エリアでは、戸建て賃貸のニーズが特に高く、空室リスクが低い点も大きな魅力です。

■ 地方に適した安定的なマーケット

都市部とは異なり、地方では一世帯あたりの敷地面積が広く、戸建て形式の賃貸住宅が成立しやすい環境にあります。

そのため、地域特性を活かした不動産戦略としても効果的です。住宅としての魅力だけでなく、事業性にも優れた選択肢といえます。



賃貸併用住宅型タイプ MIRAIEL (ミライエル)

「ソーラー付き戸建て賃貸住宅投資」で資産形成

●私的年金につながる定期的な収入源

公的年金だけではリタイア後の生活に不安を感じる方も多い中、戸建て賃貸住宅からの家賃収入は、安定した“私的年金”として老後の資金づくりを支えます。当社では、長期にわたり収益を確保できる資産形成プランをご提案しています。

●節税メリット

賃貸住宅オーナーは、不動産所得に対するさまざまな経費を活用することで、所得税や住民税の負担を軽減できます。たとえば、減価償却費・ローン利息・修繕費・固定資産税などを必要経費として計上することで、課税対象額を圧縮することが可能です。

●柔軟な対応ができる資産の流動性

戸建て賃貸は、マンションに比べて個別物件としての売却がしやすいという特長があります。

ローン返済中でも任意売却が可能で、相続時には物件ごとに分筆や共有分割による柔軟な資産承継が可能です。

また、「空き家対策特別措置法」や「相続登記の義務化」といった制度改革にも対応しやすく、中長期の資産戦略にも有効です。



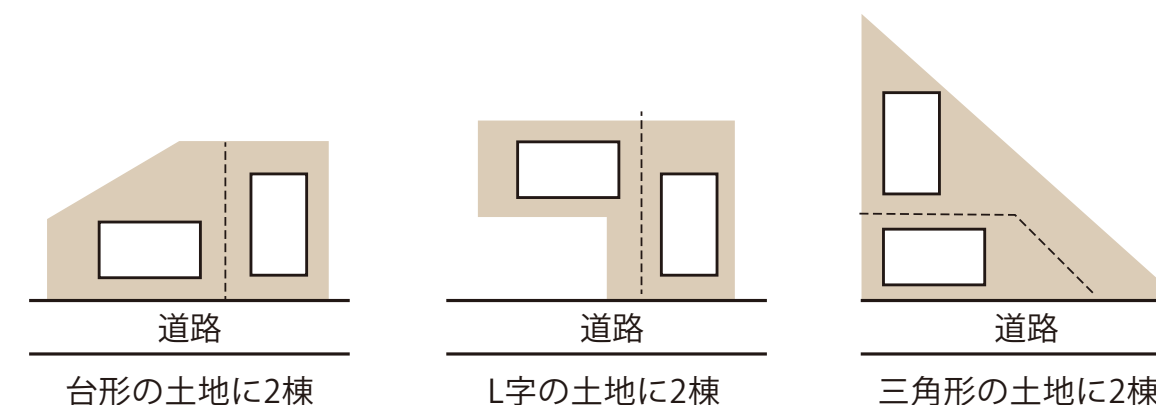
MIRAIEL (ミライエル) リビング

30坪からの土地活用で、新たな価値を創出

コンパクトな戸建て賃貸住宅は、狭小地・三角地・旗竿地・細長い敷地など、一般的に建築や売却が難しいとされる変形地にも柔軟に対応できます。

さらに、活用されずに眠っていた郊外の土地や市街化調整区域に近いエリアなども、有効活用の可能性が広がります。

こうした土地に建築可能な小規模戸建て住宅は、資産の再生手段としても注目されており、「売れない土地」「動かない土地」とされてきた場所にも、新たな価値を生み出す可能性があります。



最後まで強い、戸建て賃貸の出口戦略

不動産投資における成否を左右するのが「出口戦略」です。つまり、将来的に物件をどのように活用・処分するかを見据えた計画が不可欠です。

一般的には「満室稼働」が注目されがちですが、最終的に投下資本をどれだけ回収できるかという観点からは、**売却のしやすさ**も同様に重要です。

その点、戸建て賃貸は**一棟ではなく一戸ずつ独立している**ため、マンションやアパートと異なり、**分割して売却しやすい**という大きな利点があります。買い手の対象も広がり、流動性の高い資産として出口戦略に強みを発揮します。

Trailer House 「移動できる」家



太陽光発電システムを標準搭載した、 次世代の可動型スマート空間

場所に縛られず、暮らしやビジネスに柔軟に対応できる未来型トレーラーハウス〈ASOBOX〉。太陽光発電による自立型エネルギー供給、建築物に該当しない設置の自由度、居住・店舗・災害対応など多彩な用途への拡張性——これまでにないスマートな空間ソリューションとして、新たな価値を提供します。

法規制を受けにくく、自由度の高い設計が可能

太陽光発電システム付きのトレーラーハウスは、「建築物」や「不動産」とはみなされないため、通常の住宅と異なり、法的な規制を受けにくいのが特長です。その結果、設置場所や用途の選択肢が広がり、より自由度の高い空間設計が可能になります。

- ★建築物ではないので建築確認申請が不要
- ★不動産ではないので固定資産税が不要

太陽光＋蓄電池で電力コスト削減＆災害にも強い
太陽光発電に加え、蓄電池の設置により、
日中の発電だけでなく夜間の使用もカバー。

電力の自給自足が可能となるだけでなく、必要に応じて水道や電気などのインフラにも接続可能です。

災害時など、外部からの電力供給が断たれても、独立した電源として機能し続ける安心感があります。



〈新商品〉

電気も水も“自給自足”。災害に強い 完全自立型トレーラーハウス「オフグリッド版ASOBOX」

■ インフラ依存という構造的リスクと、環境負荷の限界をクリア

気候変動や国際情勢の影響により、社会インフラの不安定化が深刻さを増しています。大規模停電や断水、それに伴う物流の混乱、そしてCO2排出規制の強化など、私たちは多様なリスクに直面しています。

「オフグリッド版ASOBOX」は、こうした問題に真正面から向き合い、自立型のライフライン構築を通じて、強靭性（レジリエンス）と持続可能性（サステナビリティ）の両立を実現します。

特長 1 | 電力の完全自立

災害時にも止まらない「太陽光発電＋蓄電池」によるオフグリッド設計。

太陽光発電システムと蓄電池を搭載することで、外部電力網に依存しないエネルギー供給体制を構築します。

- レジリエンス達成へ**：災害時でも業務・避難所・生活拠点として継続的に機能します。
- サステナビリティ実現へ**：再エネ100%の使用によりCO2排出ゼロを実現。環境省の認定を目指す自治体や、ESGスコアの向上を狙う企業にも最適です。

特長 2 | 水の自給循環

空気から水を生み、排水を再利用。水を使わないトイレを搭載。

革新的な空気製水システム（アクアテック株式会社「AIRLITH」）、排水の98%以上をろ過・再利用するシステム（WOTA株式会社「WOTA BOX」）、そして水を使わない衛生トイレ（Clesanaジャパン「クレサナトイレ」）を装備しています。従来、給排水設備の整備が困難だったエリアや、水インフラが途絶した場合も継続的に安全な水環境を確保します。

- レジリエンス達成へ**：断水時でも飲料・生活用水の供給と衛生環境を維持。感染症や熱中症のリスクを軽減します。
- サステナビリティ実現へ**：水資源の保全、排水ゼロの環境配慮型暮らしを実現。循環型社会のモデルケースとして活用できます。

■ 「オフグリッド版ASOBOX」が提供する価値

●法人のお客様へ ビジネスの継続力と社会的評価を高める「動く自社拠点」

災害時の事業継続を支える“動くオフィス”として、BCPの強化に貢献。イベントや移動型ビジネスにも活用でき、ESG・CSV経営の象徴として企業価値の向上を図ります。

●行政のお客様へ 公平なインフラ提供と災害時対応を両立する次世代モバイル拠点

停電・断水時でも即時に電力・水・衛生環境を提供できるモバイル拠点。インフラ未整備地域への公共サービス展開や、環境モデル都市の構築にも役立ちます。

●個人のお客様へ 日常から非常時までを支える、“移動する安心”と“持続可能な暮らし”

電気・水の自給自足で、場所に縛られない自由な生き方が実現します。「自遊な暮らし」をどこでも快適に楽しめる移動式の住まいです。災害時には家族を守るシェルターとしても機能し、安心の日々を支えます。



Trailer House「移動できる」家

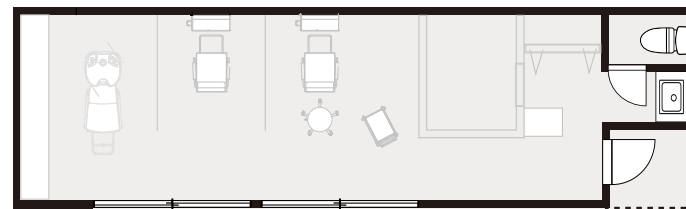
店舗用

約18帖の広々空間 事務所や休憩所・店舗としてフレキシブルに活用

本体価格 **898万円**～(税別) 987.8万円～(税込)

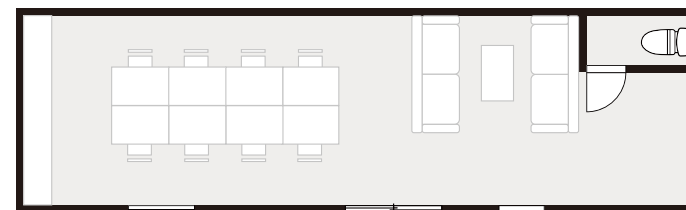


参考プラン〈サロン仕様〉



サイズ:11.0m×3.4m×最大H3.8m

参考プラン〈事務所仕様〉



サイズ:11.0m×3.4m×最大H3.8m

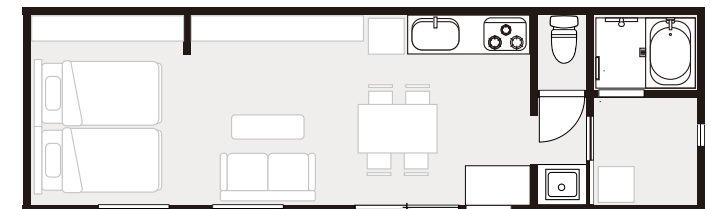
住居用

約16帖(LDK11帖+寝室5帖)の快適空間 自分らしく自遊な暮らしを実現

本体価格 **998万円**～(税別) 1,097.8万円～(税込)

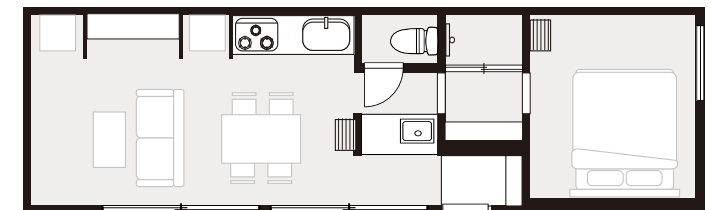


参考プラン〈ロフトなし〉



サイズ:11.0m×3.4m×最大H3.8m

参考プラン〈ロフト付き〉



サイズ:11.0m×3.4m×最大H3.8m

■ 導入による主なメリット

●固定資産税不要

トレーラーハウスは不動産ではなく車両扱いのため、移動・移転が可能で固定資産税はかかりません。

●建築確認申請不要

トレーラーハウスは建築物ではないため、建築確認申請が不要です。

●市街化調整区域でも設置可能

通常の建物が建てられない市街化調整区域でも設置可能で、農地など余った土地の活用にも便利です。

●使い方自由

場所に縛られず、用途も自由自在。住居や店舗など、お客様の希望に合わせた使い方が可能です。

●土地の売却も容易

トレーラーハウスを移動すれば、すぐに土地を更地に戻すことができ、建物の解体費用がかからず、土地をそのまま売却することができます。

●災害復興にも役立つ

移動が容易で短期間で設置可能なため、災害後の一時的な避難場所から長期的な居住空間まで、柔軟に対応可能です。

施工事例

メンズサロン美容室/徳島県藍住町



「いつかは自分の店を…」そんな想いを胸に、10年間美容師として腕磨き、7年前に移住した徳島で、ついにその夢が動き出しました。選んだのはトレーラーハウス。ASOBX（アソボックス）を活用し、個性あふれる空間で理想のサロンをオープンされたオーナー様です。

オーナー様が自宅横に開業した「BLAST」は、自由なロケーションと個性的なスタイルに惹かれて選ばれたトレーラーハウス美容室。内装の一部はDIYで仕上げ、ご夫婦の温もりが詰まった空間です。

完全予約制のプライベートサロンで、落ち着いた空間を提供。平日は21時まで営業し、仕事帰りのリフレッシュに最適。土日は朝9時から営業し、家族との時間も大切にしたい方に寄り添います。ファミリー層にも人気で、親子カットにも対応。子どもがぐずった場合の柔軟な対応も評判で、地域の安心サロンとして愛されています。特徴的な外観は道行く人の目を引き、「カフェですか？」と聞かれることも。

開業当初から多くの常連客が訪れ、地域とのつながりもますます広がっています。営業時間外でも対応可能な柔軟さは、自宅併設だからこそ。「トレーラーハウス」という新しい選択が、夢とビジネスの両立を叶えています。



Smart Agriculture

スマート農業

ネットゼロエネルギーハウスに関する
お問い合わせ

■ 株式会社グリーンエナジー・ライフ

・徳島本社
〒770-8053 徳島県徳島市沖浜東一丁目44
TEL: 050-1871-0117

<https://life.green-energy.co.jp/>



スマート農業

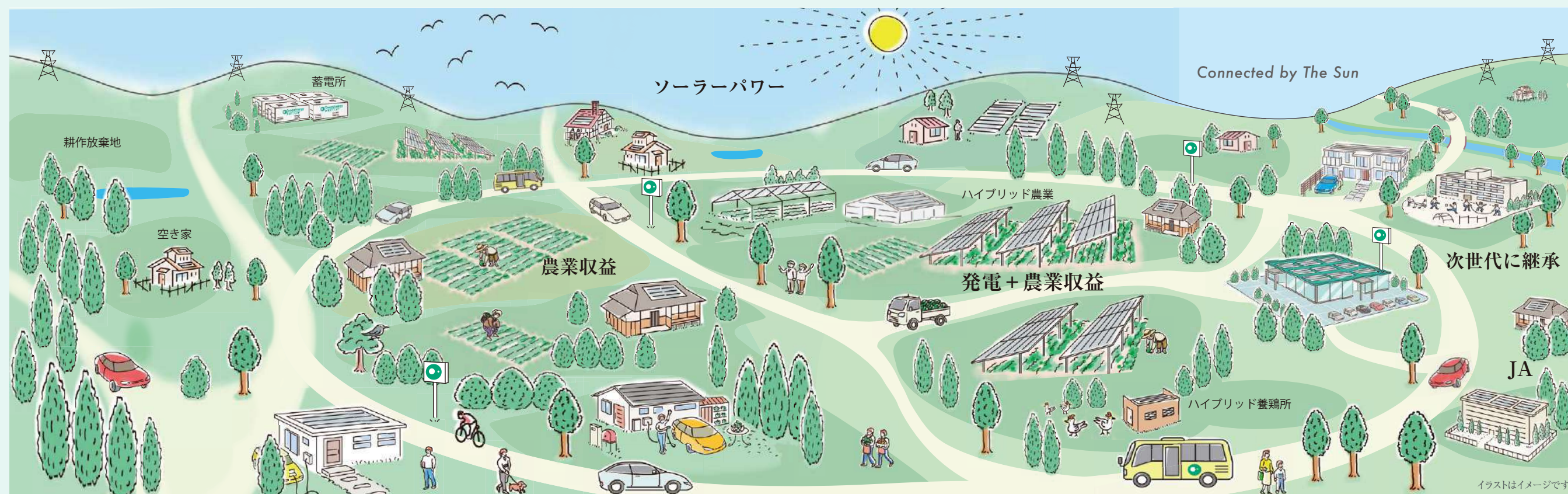
農地にプラスの価値を生む、次世代型の農業モデル

食料とエネルギーの同時生産で、
収益性と持続可能性の両立を実現。

気候変動や燃料費の高騰といったリスクに直面する中、太陽光発電と農業を同時に行う「ソーラーシェアリング」は、新しい収益源を生み出すとともに、農業経営の安定にもつながります。農地のポテンシャルを最大限に活かし、持続可能な未来を築く手段として注目されています。

先端農法の導入で、より良質に進化した
「地産地消」モデルを提案します。

農地の変化や気候変動による生産への影響、健康に良くない食品の過剰摂取ほか、食の基盤が不安定になりつつあります。国際的に、持続可能な農業の推進、食品ロスの削減、技術革新の促進、公平な食糧分配システムの構築が求められ、誰もが安全で栄養豊富な食糧にアクセスできるようにすることが目指されています。私たちは、一般の方も農家/専門家との協業で、地元での良質な食糧の生産と消費に関われるコミュニティを探索、実践しています。



- 農水省が2021年5月に策定した政策「みどりの食糧システム戦略」では、食料システムの持続性と生産性の向上を図るために、関係者の行動変容とイノベーションの促進が重要であり、スマート技術によって作業効率の改善や安全性の向上、化学物質の使用削減が期待されるとしています。
- 同省が定める「営農型太陽光発電」との組み合わせで、作物販売に加え、電力の自家利用等による農業経営の改善が期待できます。

- 「地産地消」は、生物多様性の保全、自然環境への負担軽減、持続可能な資源利用に合致し、環境へのポジティブな影響を促進する主要な戦略の一つです。

ソーラーシェアリング〔施設型〕

環境制御と太陽光発電の両立で、安定した農業経営へ

施設型は、屋内の環境をコントロールできる閉じられた空間で、太陽光発電と作物栽培を組み合わせたモデルです。天候や外気の影響を抑えながら、高品質な農作物を安定的に育てることができます。



イメージ

メリット

- 天候や気温の影響を受けにくく、安定した栽培がしやすい
- 品質のばらつきが抑えやすく、出荷時期や量の計画が立てやすい
- 高温や長雨などの異常気象にも対応しやすい



キクラゲの菌床栽培

キクラゲは栄養素ビタミンDが豊富で話題の作物です。太陽光パネルを搭載したハウスの環境は通常のビニールハウスと比較して冷涼で（当社比）、適度な湿度を保つことができます。菌床栽培のしいたけやキクラゲ栽培には最適で、有機栽培認証取得可能な菌床なら高付加価値の農業が可能にもなります。



キクラゲ

小松菜の水耕栽培

農業の3K「きつい・汚い・稼げない」を払拭する、誰でもラクに、楽しく稼げる、そんな農業を目指しています。腰を曲げての重労働や設備投資費用の高さなど、農業の様々な負担をなくすチャレンジです。水耕栽培なら、土や水やりの必要もなく、自然環境の影響も受けにくいです。また、何度も繰り返し収穫できるので、収益も安定します。



ソーラーシェアリング〔露地型〕

従来農法に発電をプラス。自然と共に収益を安定化

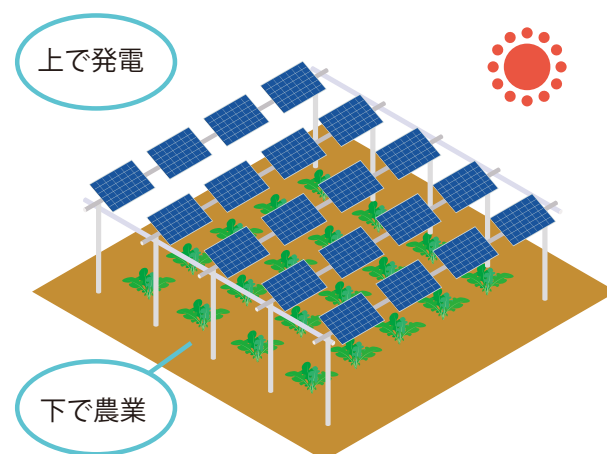
露地型は、これまでと同様の農業を行いながら、農地の上部空間にソーラーパネルを設置して電力を生み出すモデルです。農業収入に加えて売電収入を得ることで、経営の安定が図れます。



イメージ

メリット

- 農業収入に加えて、売電収入も得やすく、収益の安定化が図りやすい
- パネルによる適度な遮光により、葉焼けや高温障害が起こりにくい
- 農地の上部空間を有効に活用しやすい



地域経済活性化を目指した「苔栽培」

苔イメージ



グリーンズ・グリーンホールディングス社（本社：新潟県新潟市、代表取締役：竹林陽一）と提携し、「スナゴケシート」の栽培を、営農型太陽光発電設備の下で行っています。

グリーンズ・グリーンHDが開発した苔は光量が少なく適度な遮光環境を好むため、営農型太陽光発電による栽培に適しています。生産した「スナゴケシート」は、地域の施設、河川・道路などに、緑化推進や防草シートとして利用します。グリーンズ・グリーンHDは、これまでに国内外のさまざまなプロジェクトで苔栽培技術を提供。大手企業との協業を通じて、都市緑化や屋上庭園、環境保護プロジェクトにおいてスナゴケシートの導入実績があります。発電した電力は、クリーンなエネルギーとして地域の公共施設や農業・漁業関連施設、今後需要の増加が見込まれるデータセンターなどの産業・商業施設等に供給します。

苔栽培技術を活用した営農型太陽光発電所の開発を推進することで、農業とエネルギーの共存および、持続可能な農地活用の新たな可能性の創出を目指しています。



「スナゴケシート」の栽培

アグリファクトリー

土壌や水の使用をほとんど必要としないため、
天候に左右されることなく安定した栽培が可能です。
家庭レベルでの自給自足はもちろん、
農業ビジネスとしての展開も期待できます。



メリット

- 年間最大20480株の生産が可能
- 使用する水の量は従来の1/10
- 1㎡当たりの売上は米の70倍

苗生産を分業化し、農業者と協業する。

投資家様（オーナー）にはアグリファクトリーに事業投資をしていただきます。コンテナ内では苗の栽培を行い、当社が買い取ることで、苗の販売利益をオーナー様に還元いたします。

独自性を生み出す2つのテクノロジー

良質苗を生む、根域ストレスコントロール技術

極小の水分（湿気）だから、根域の水分量を正しくかつ、ローコストでストレスコントロールが可能。植物が厳しい環境で生き残ってきた頃のDNAを呼び覚まさせることで、強い根を育てます。結果、厳しい環境で生き残れる良質苗になるのです。

植物が好む光と色を作り出すLED技術

さまざまな色調の光を捉えて育てます。朝日や夕陽などの赤みの強い色。夜明け前、薄暮の青色の光。日中の白色の光など、色の組み合わせをいく通りにも設定することができます。



レタス栽培

GX Maintenance

GXメンテナンス

スマート農業に関するお問い合わせ

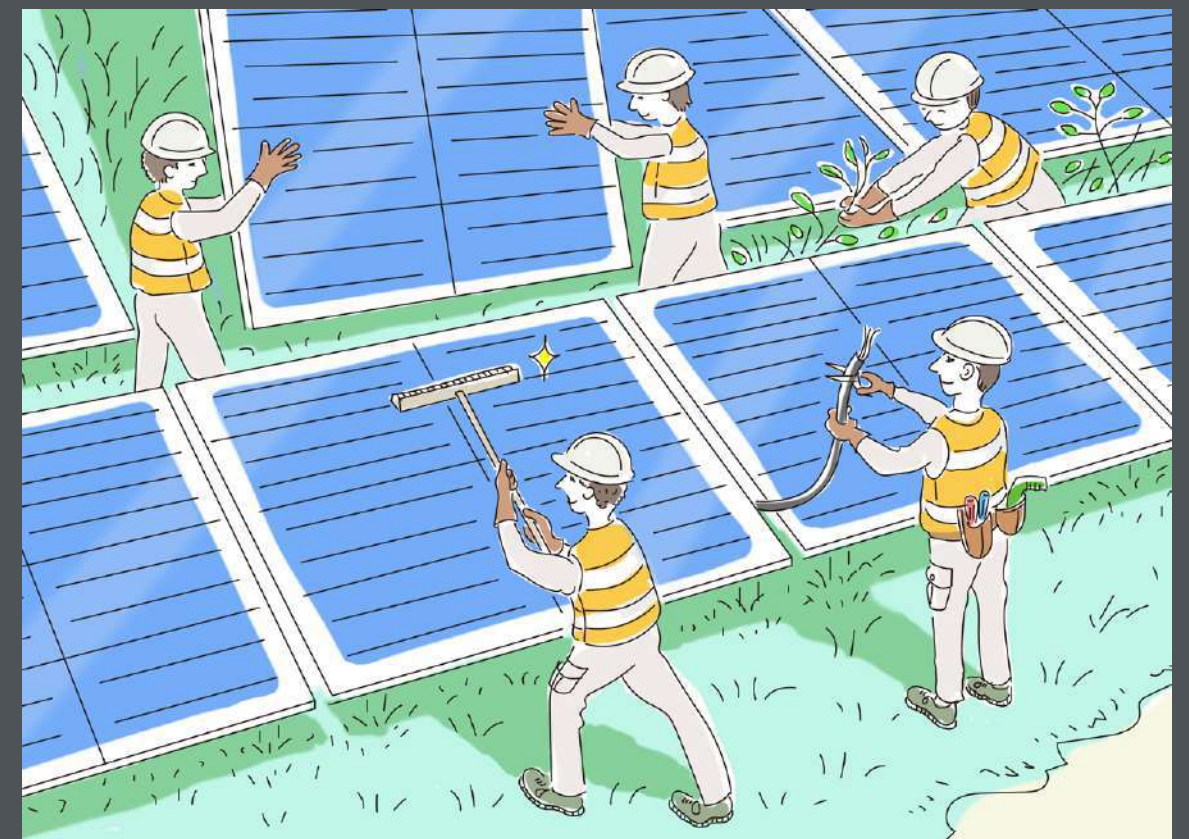
■ 株式会社グリーンエナジー&カンパニー

・徳島本社

〒771-0212 徳島県板野郡松茂町中喜来字群恵39-1

TEL: 050-1871-0651

<https://green-energy.co.jp/>



再エネ設備の長期的な維持管理を支援

太陽光発電においてエネルギーを安定的に生産するためには設備をつねに最適な状態に保つことが重要です。天候によるもの、共生する鳥によるもの、ほか思いがけない影響に臨機応変に対応することも欠かせません。当社が支援するのは、20年以上もの長期にわたって発電するための維持管理です。

発電設備を持続的に運営するための 保守・管理(O&M)を行います。

太陽光発電のオペレーション&メンテナンスとして、運用期間全般にわたってサポートします。

定期点検、維持・管理、緊急・修繕対応、発電効率を回復させるリパワリングほか、さまざまなご相談に迅速に対応します。

- 太陽光発電設備の導入を促進するための補助金を受けるためには定期的なメンテナンスが求められます。これは太陽光発電設備の効率的な運用と長寿命化に寄与する重要な条件となっています。また太陽光発電に関する法の改正などが生じた場合、詳細の解釈が難しい場合がありますが、私共の担当がサポートをさせていただきます。

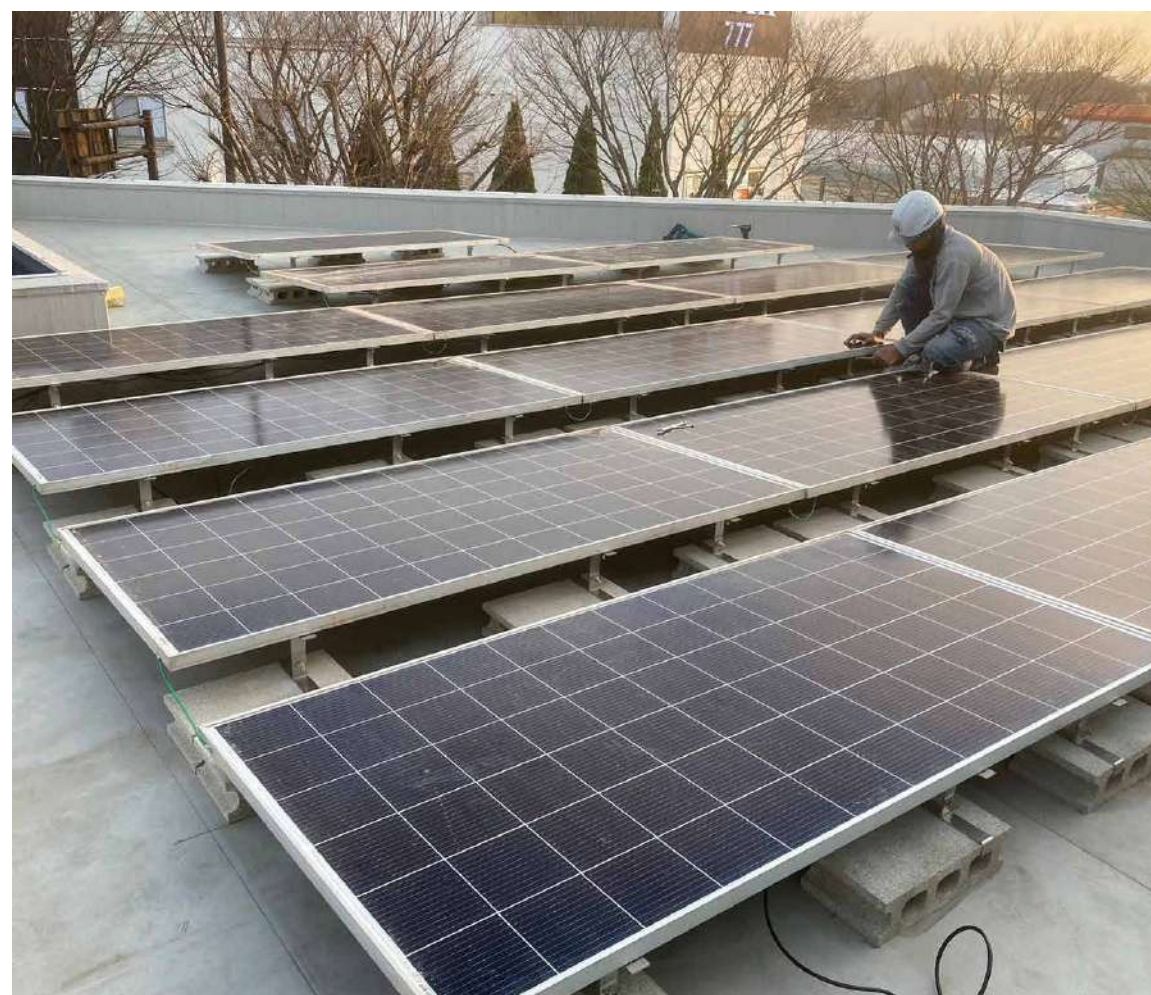
管理・修理ができていないと 発電量そのものが低下するだけでなく 法規制に未対応な違反発電所になる可能性があります。

太陽光発電所は増えていますが、きちんと管理されているものは全体の10%ほどしかない、とも言われています。2018年には太陽光業界に関わる企業の倒産数がピークとなり、事業撤退する企業も増加しています。発電所も人間の体と一緒に、大きな病気になる前にしっかり予防やメンテナンスを行うことが、発電量を長く安定させるポイントです。早めの相談をおすすめいたします。



設備の保守管理 O&M

発電効率の最大化を目的とした定期的なメンテナンス作業を行います。パネルの洗浄や草刈り、防草シート施工による外部要因の抑制だけでなく、遠隔管理システムの導入によりリアルタイムでの設備状況把握を可能にします。また、発電量の調査を通じて、問題箇所を特定し改善につなげます。



太陽光発電のO&Mとは

O&MとはOperation（オペレーション）& Maintenance（メンテナンス）の略で、太陽光発電設備の保守管理という意味です。その内容は、モニタリング、定期点検、維持・管理、緊急・修繕対応です。

〈モニタリング〉

発電所の不具合をいち早くキャッチアップ

●遠隔監視システム

故障や発電量の低下など、離れた場所でもお客様は異常を素早く察知していただけます。アラートが発生した場合には、弊社のオペレーターまたは技術スタッフが迅速に対応いたします。

〈定期点検〉

定期的な点検により、発電所を適切に維持する

●目視点検

パネルや架台が飛んで被害が出てしまわないよう、ボルト・ナットの緩みがないか、パネルの汚れや破損、雑草の状況など、遠隔では分からない現地の状況を中心に点検を行います。

●電氣的点検

電圧、接地抵抗、絶縁、ストリング回路抵抗・解放電圧測定等で、漏電や設備の破損がないか確認します。また、目には見えない問題が発生していないかサーモカメラでチェックします。

〈維持・管理〉

発電ロスを未然に防ぐ、維持管理を提案

●パネル洗浄

パネル表面の汚れによる発電ロスを、洗浄によって改善できます。誤った洗浄方法は逆効果になることもあるので、状況に応じた最適な洗浄を弊社技術スタッフが対応します。

●除草対策

雑草による発電ロスを未然に防ぐため、草刈り・除草剤だけではなく、長期間草を生えにくくする雑草対策を提案します。

〈緊急・修繕対応〉

もしもの時は現地に駆けつけ、修繕までサポート

●駆けつけサービス

緊急の問題が発生した場合には、現地に駆けつけ内容に応じた対応を行います。

●修繕対応

修理が完了するまで代替設備で発電をカバーするなど、被害を最小に留める提案をいたします。設備やパーツがメーカーによって廃版になってしまっている場合は、他社メーカーの同等品を探すなど、対応方法を調査・提案いたします。

設備の修繕

設備の安定稼働を支える包括的サポート

長期的な発電システムの安定稼働を実現するために、太陽光発電設備に関する修理・交換・点検を幅広くサポートします。

パワーコンディショナーや制御装置、ケーブル、パネルなどのハードウェア対応に加え、通信技術のアップグレードや保険申請まで、専門スタッフが総合的に対応いたします。



■ 当社の強み:現場対応力と予防保全の視点

「年々発電量が減っている気がする」「見た目には異常がないけれど不安」というお声にも、現場調査を通じてトラブルの早期発見・対応につなげています。どんな小さな違和感でも、お気軽にご相談ください。

〈主な対応項目〉

● パワーコンディショナーの修理・交換

災害や故障などによりパワーコンディショナーが破損した場合の交換に対応します。在庫がない旧型機種でも、新しい機種への切替が可能です。

● ケーブルの修理・交換

雨天時にトラブルが起きやすいケーブルの不具合を診断し、必要に応じて修理・交換いたします。

● 遠隔監視システムの導入・更新

新たに遠隔監視装置を設置したい場合や、既存機器をLTE対応のものに変更したい場合など、柔軟に対応いたします。

● パネル洗浄の提案

パネル表面の汚れが蓄積すると発電効率や耐用年数に悪影響を及ぼす可能性があります。状態に応じた最適な洗浄方法をご提案します。

● 標識・フェンスの設置・修繕

改正FIT法により設置が義務づけられている標識やフェンスが未整備の場合は、設置・修繕をサポートします

● 事故報告サポート

2021年4月以降、義務化された事故報告への対応もサポートします。「何をどうすればよいか分からない」といった声に丁寧に対応しています。

● 制御装置の修理・交換

通信異常や3G回線終了などの理由で交換が必要な制御装置に対応します。LTE／4Gへのアップグレードについてもご相談いただけます。

● パネルの交換

破損したパネルや、メーカーで廃版になった太陽光パネルの交換にも対応しています。

● 発電所の点検・調査

「発電量が落ちてきた」「何か異常がある気がする」といった場合は、電気資格者による現地調査を実施いたします。

● 除草・防草シート施工

雑草の繁茂による設備への影響を防ぐため、除草作業、防草シート・抑草シートの施工まで対応いたします。

● 保険申請サポート

機器の破損や災害時に必要となる保険申請について、書類準備や申請フローの整理をお手伝いします。

● その他のご相談

上記以外にも、太陽光発電所に関するご不安やお困りごとがあれば、どのような内容でもお気軽にご相談ください。経験豊富なスタッフが対応いたします。

保険付帯管理プラン

太陽光発電所の保険と 管理がセットになったプランです。

このプランは、自然災害や盗難など、予期せず起こるトラブルに対応するための保険と、定期点検や除草などの維持管理を一体化させることで、ランニングコストを抑えつつ安定運用をサポートすることを目指した、新しい形の管理プランです。

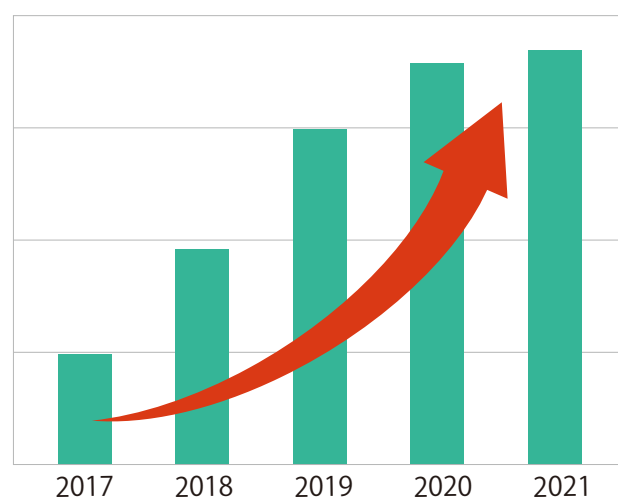
増加する自然災害・盗難リスクに 備える必要があります。

近年、猛暑や台風の激化、そして線状降水帯の発生など、異常気象の影響により太陽光発電設備が予想以上に大きな負荷を受けています。高温多雨の影響で設備が故障しやすくなるだけでなく、除草作業の頻度も増加し、維持管理の手間やコストが大幅にかかるようになりました。その結果、当初想定していなかったコストが発生するだけでなく、これまで頼りにしていた保険が更新できない、あるいは保険料が値上げされるという問題が発生しています。

● 免責設定なし

自然災害や設備の故障、盗難被害など、広範囲なリスクに対応。

太陽光発電設備に関する保険金の年度別推移



出典：一般社団法人日本損害保険協会「太陽光発電設備向け火災保険（企業向け）の事故発生状況等に関する調査研究結果(2024年2月)」

自然災害補償＋利益補償、 2つの付帯保険でしっかりサポート。

このプランは、自然災害や盗難など、予期せず起こるトラブルに対応するための保険と、定期点検や除草などの維持管理を一体化させることで、ランニングコストを抑えつつ安定運用をサポートすることを目指した、新しい形の管理プランです。

自然災害
補償5年

利益補償
1年

1ヶ月
あたり **15,000円** (税別)
年額180,000円 (税別)

電氣的点検 (年次点検)

雑草対策 (除草剤散布)

● 免責設定なし

自然災害や設備の故障、盗難被害など、広範囲なリスクに対応。

● セカンダリー対応可能

新設だけでなく、中古の太陽光発電所にも対応可能です。

● 複数年契約

単年契約ではなく、5年間の長期契約。安心して継続できます。

● 点検と除草もセット

保険だけでなく、管理もセットにすることで、発電所の維持管理にかかる手間とコストを削減。

抑草シート

抑草シートは雑草対策の新しいソリューションです。

抑草シートは、メッシュ状のネットをシートにしたものです。施工した範囲の雑草をシート内に抑え込むことで、周辺に繁茂することを防ぎます。防草シートと比較して安価で施工することが可能で、施工時間も約50%削減できるため、コスト軽減に大きく貢献します。メッシュ状の素材を使用しているため、水はけが良く風の影響も受けにくいという、シート上の土埃やコケの蓄積を軽減します。また、施工後はネットの上から除草剤を散布できるので、防草効果をより高めることができます。

●手軽で安価

防草シートに比べ、2～3割ほどコストを削減できます。

●施工時間を約50%削減

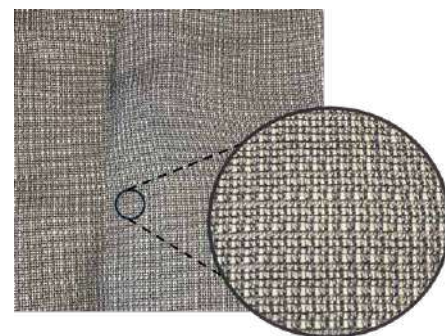
専用ピンを利用すると防草シートに比べ、施工にかかる作業時間は約半分に削減することができます。

●メッシュ仕様で耐久性に優れる

雨や風の影響を受けにくく、長期間安定した効果を発揮します。

●ネットの上から除草剤の散布が可能

施工後、ネットの上から除草剤を散布できることも、抑草シートの特長の一つです。除草剤との相乗効果で、より防草効果を高めることができます。



現場導入テストでは【7ヶ月間】も効果を発揮しています。



除草完了時

施工完了時

3ヶ月経過

7ヶ月経過

シート面拡大

シート面拡大

GXメンテナンスに関するお問い合わせ

■ 株式会社グリーンエナジー・ファシリティーズ

・徳島本社

〒771-0212 徳島県板野郡松茂町中喜来字群恵39-1

TEL: 050-1871-0522

<https://facilities.green-energy.co.jp/>

グリーンエナジー & カンパニーについて



Network

仲間たちの輪を、 全国に広げていきます

各地で私たちのサービスをご活用いただいています。
今後さらに高まる需要に応えるため、
より広く多様なソリューションを提案してまいります。

※データは2025年7月末日時点のものです。



プライベート発電施設
開発区画数
2,385区画



プライベート発電施設
管理区画数
1,908区画



ネットゼロ・
エネルギー・ハウス
開発棟数
2,847棟



系統用蓄電所

- [稼働中]
- ・鹿児島県霧島市
 - ・千葉県印西市
- [開設予定]
- ・大分県宇佐市
 - ・福岡県福岡市
 - ・徳島県吉野川市
 - ・徳島県板野郡
 - ・京都府綾部市
 - ・和歌山県有田郡広川町
 - ・静岡県浜松市
 - ・長野県上田市
 - ・埼玉県桶川市
 - ・栃木県佐野市
 - ・宮崎県串間市

History

沿革

2009年4月	徳島県に法人設立
2009年10月	ネットゼロ・エネルギー・ハウス事業開始、フランチャイズ設立
2012年10月	グリーンエネルギー事業開始
2014年4月	東京本社設置
2016年3月	東京証券取引所マザーズに株式を上場
2018年1月	クラウドファンディング事業開始
2020年2月	スマート農業事業開始
2021年4月	不動産金融子会社「株式会社Fanta (旧FJキャピタル)」設立
2021年11月	グリーンエネルギー事業を行う 「株式会社 Plus one percent」を子会社化
2023年5月	再エネ商材の卸売・販売事業を行う 「株式会社ビットスタイルリノベーション」を子会社化
2023年9月	系統用蓄電池事業開始
2024年5月	社名変更および持株会社体制へ移行 日本経済新聞社主催「NIKKEI 脱炭素プロジェクト」参画 (2025年より「NIKKEI GX会議」に名称変更)
2024年9月	系統用蓄電池運営会社設立
2025年3月	グリーンエナジー大学設立

Company Outline

法人概要

グリーンエナジー＆カンパニーはGX領域に特化した複数の事業会社から構成される企業グループです。親会社ではその経営管理を行っています。

持株会社

商号	株式会社グリーンエナジー＆カンパニー
資本金	970百万円(資本準備金含む 2025年4月30日現在)
設立	2009年4月1日
代表取締役社長	鈴江 崇文
上場証券取引所	東京証券取引所グロース市場(証券コード:1436)
所在地	東京本社 〒105-0021 東京都港区東新橋1-1-19 ヤクルト本社ビル8F 徳島本社 〒771-0212 徳島県板野郡松茂町中喜来字群恵39-1
事業内容	●グリーンエネルギー発電施設の開発/販売 ●ネットゼロ・エネルギー・ハウスの開発/販売 ●グリーンエネルギー施設のO&M ●グリーンエネルギー施設のコンサルティング ●系統用蓄電所の開発/販売



※DX認定について 経済産業省により設けられている情報処理の促進に関する法律に基づいた制度です。デジタルトランスフォーメーション(DX)に対して適切に準備されている企業であることを示します。

グループ会社

株式会社グリーンエナジー・プラス
代表取締役 竹村 敏之
東京本社 〒168-0065 東京都杉並区浜田山3丁目34番2号 プラスワンビル
新橋オフィス 〒105-0021 東京都港区東新橋1-1-19 ヤクルト本社ビル8F
徳島支店 〒771-0212 徳島県板野郡松茂町中喜来字群恵39-1
事業内容 GXグリーンエネルギー発電施設の開発・販売

株式会社グリーンエナジー・ライフ
代表取締役 竹村 敏之
東京本社 〒105-0021 東京都港区東新橋1-1-19 ヤクルト本社ビル8F
徳島本社 〒770-8053 徳島県徳島市沖浜東一丁目44
事業内容 GXゼロエネルギーハウスの開発・販売

株式会社グリーンエナジー・ファシリティーズ
代表取締役 石川 大門
徳島本社 〒771-0212 徳島県板野郡松茂町中喜来字群恵39-1
事業内容 GXグリーンエネルギー発電施設のO&Mの提供

株式会社グリーンエナジー・ネックス
代表取締役 鈴江 崇文
東京本社 〒105-0021 東京都港区東新橋1-1-19 ヤクルト本社ビル8F
事業内容 GXグリーンエネルギーのコンサルティングおよび商材の販売

株式会社GREEN ACTION

株式会社Fanta

株式会社フィットスマイルホーム

私たちの信条・社会に対する約束

● GreenEnergy & Company

CREDO

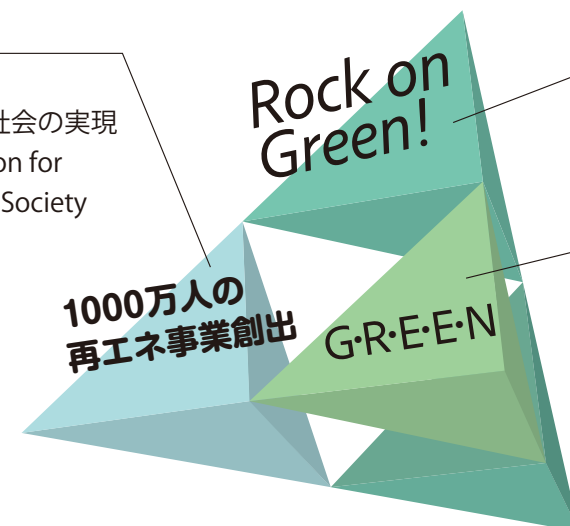
グリーンエナジー&カンパニー クレド

- このクレドは、グリーンエナジーグループのチームメンバーの信条です。私たちは、誇れる企業文化とともに創り守っていくために、クレドに基づき判断・行動します。
- 私たちのパーパスは、「サステナブルな社会の実現を新しい常識で」です。これまで、社会的意義はあっても、企業や家庭にとっては「義務」や「利益を生まないもの」と見なされがちだったGXを、「お得である」という新しい常識として証明していきます。「利益を上げること」と「社会を良くすること」は両立できる——そのことを私たちは世に示します。
- 私たちは、再エネ・GXという成長産業から決して軸足をぶらしません。その周辺で連動する分野にも積極的に挑戦しますが、「再エネを社会インフラの標準にする」「それを個人の力で実現する」というコンセプトだけは、どれほど事業が拡大しても決して揺るぎません。
- 私たちは、模範となるお客様対応ができる会社です。私たちの受付対応、事務処理を見て、お客様は私たちの会社を判断します。私たちは、言葉遣い、立ち居振る舞い、顔の表情を含めてお客様から憧れられる人間です。私たちは最高レベルのサポートを行う能力が得られるよう、学習の機会を活用します。
- 私たちは、環境整備を通じて「規律ある行動」を習慣化します。毎日身の回りを整えることで心が整い、仕事の効率が上がります。不要なものは思考や行動の余白を奪い、パフォーマンスを下げます。環境を整えることは、チームの一体感を生み、お客様満足にもつながる大切な習慣です。
- 私たちは、命の次に大切な「資産」を扱う、誇りある仕事に携わっています。「やらされている」「やってあげている」といったアマチュア感覚では務まりません。常に高い基準を持ち、結果に責任を持つプロとして、自ら進化し続ける覚悟と誇りを持って仕事に臨みます。
- 私たちは、常に売り手ではなく買い手の視点に立ち、「どうすればお客様にご満足いただけるか」を考え続けます。お客様の課題や困りごとに対しては、立場や役割を超えて全員で協力し、迅速に解決を図ります。そして、お客様の声を経営に活かし、お客様に選ばれ続ける会社へと進化し続けます。
- 私たちは、自分の人生を主役として生きる人と、仲間になりたいと考えています。考え、共感し、挑み、やり抜く人。そんな仲間と、ともに未来を創っていききたい。だからこそ、誰とも手を組むわけではありません。
- 私たちは、短所ではなく強みに目を向け、互いの特性を活かし合う組織をつくります。人も組織も完璧ではありませんが、強みを認め合い、補い合うことで、個が光り、組織が勝つチームが生まれます。映画『マネーボール』のように、一人ひとりの特性を掛け合わせることで、大きな成果を生み出すことができると信じています。ただし、最低限の基準は必ず守ります。
- 私たちは、業界を代表する企業として高い倫理観を持ち、法令を遵守します。正しくない手段で利益を得るような行為は一切行いません。同時にベンチャー企業として、理不尽な慣習や挑戦を阻む筋の通らない話には断固として立ち向かいます。「ルールだから」と思考を止めず、社会課題の本質を見つめ続けます。強い勇気と精神を持つ企業こそが、社会改革を成し遂げてきた——それは産業界の歴史が証明しています。
- 私たちは、他人を尊重する姿勢を大切にします。意見や価値観は人それぞれ異なるもの。違いを否定するのではなく、まず受け止め、理解しようとする姿勢を持つことで、より良いチームや社会が生まれると信じています。「正しさ」ではなく「違い」を尊重し、対話を通じて前に進みます。そのうえで、自分の考えがあるときには「提案があります」と建設的に意見を伝えることを大切にします。

- 私たちは、人生の貴重な時間を費やす「仕事の時間」を大切にします。「どうすれば自分の人生に意味や価値をもたらせるか」という視点で、常に主人公意識を持って仕事に向き合います。目の前の仕事に影響を与えるのは、上司でも会社でもなく、自分自身だと考えます。誰かにやらされるのではなく、誰かのため“だけ”に働くのでもなく、自分の人生を豊かにするために、日々ベストを尽くします。
- 私たちは、会社の数字に注目します。赤字は、罪です。利益が出ている会社は楽しいですが、利益が出なくなったとたんに苦しくなります。だから業績改善に向けて、自主的に考え、動きます。売上をあげるアイデアはないか？ 経費をさげるアイデアはないか？ 自分の仕事の範囲内でできることは？ 業績は、私たちの数字への意識と行動で決まります。
- 私たちは、お客様に役立ち、新しい価値を生み出す活動により多くの時間を割けるよう、業務のシステム化を重視します。繰り返し発生する作業や問題、気が進まない仕事はないでしょうか。そうした課題を解決するためのシステム化やマニュアル化を推進するスタッフやAIを、私たちは歓迎します。成長すればするほど、仕事はどんどん増えます。「やらなくてもいい仕事はないか」を探究し、「やらなくても済む方法」を考え続けます。
- 私たちは、仕事ができる人とは、常に成果や目的から逆算して考える人だと考えています。目的が曖昧なまま仕事に取り組むこと、目的を理解せずに動くことは、生産性を下げるだけでなく、自らの成長機会を逃すことでもあります。限られた時間で最大の成果を出すために、私たちは常に「目的からの逆算」を意識し、行動します。
- 私たちは、儉約を旨とした業務運営を大切にしています。潤沢な資金や立派なオフィス、高い固定費や人員規模をもつことを、私たちは本質的な価値とは考えていません。制約のある環境だからこそ、臨機応変な対応力、自立した行動、創意工夫が生まれ、真に価値あるものが創造されると信じています。ただし、私たちは成長の源泉となる領域——具体的には、お客様の増加につながる取り組み、商品・サービスの開発、社員の生産性向上、そして採用や教育には、積極的に投資します。
- 私たちは、「できない」「分からない」と諦めるのではなく、「できるとしたら？」「分かるとしたら？」と問いを変え、視点を変えて挑戦します。目の前の課題は、乗り越えられるからこそ与えられたものだと思っているからです。私たちは今、日本でまだ黎明期にある再生可能エネルギーという社会的意義の高い領域で、新たな価値を創り出す挑戦をしています。誰がこの未来を創るのか？——それは、私たちです！

Vision

個人参加型、
持続可能エネルギー社会の実現
Individual Participation for
a Sustainable Energy Society



Purpose

サステナブルな社会の実現を新しい常識で
A Sustainable Society as the New Normal

Value

Governance: 人として、正しく。
Rock: 楽しめば、実現できる。
Engagement: 新しい常識を、お届けする。
Execute: 質にこだわり、成果で語る。
New Challenge: 自ら創り、仲間と描く。



green-energy.co.jp

*本パンフレットの内容は2025年8月20日時点のものです。
指定がない限り、画像はイメージです。